

医療費分析結果報告書

平成26年度版

全国土木建築国民健康保険組合

－ は じ め に －

本組合の事業運営につきましては、日頃格別のご配意を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、このたび本組合の医療費を多角的に分析した「医療費分析結果報告書」を作成いたしました。

本報告書は、被保険者の状況、医療費の状況及び疾病の状況の3部構成とし、各項目に図表を掲載して簡潔に説明を加え、また、分析に際して組合管掌健康保険と比較することにより、本組合の水準を把握することが可能となっております。

このように、本報告書は、本組合の医療費等の現状を把握していただくことを主たる目的としており、さらに、分析結果を保険給付等の適正化及び保健事業の推進にも、今後、活用していくことを目指しております。

今後も本組合の事業運営にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

平成28年 6 月

－ 報告書の留意事項 －

- ・ 本報告書は、原則として平成26年度の実績に基づき作成していますが、本組合が保有するデータ及び比較対象元の公開データ等の有無により、項目によっては異なる期間の分析結果もあり、その場合は該当項目にいつ時点の内容かを明示しています。
- ・ 本報告書では組合健保を比較対象としていますが、組合健保は高齢受給者（70歳以上）が「被保険者」であるか「被扶養者」であるか区別できないことから、「被保険者」及び「被扶養者」については70歳未満の加入者に係る実績となっており、本組合の「組合員」及び「家族」と比較を行うため、本組合においても「組合員」及び「家族」は、70歳未満の実績としています。ただし、年齢階層を掲載している場合については、各表の年齢階層別加入者に係る実績となっています。
- ・ 本報告書でいう医療費とは、医科、歯科及び調剤の費用額（診療（調剤）報酬明細書に記載された点数を10倍した金額）です。なお、総医療費には入院時食事・生活療養費及び訪問看護療養費を医科入院及び歯科には入院時食事・生活療養費の費用額を含んでいます。
- ・ 本報告書では入院医療費の新3要素分析を用いており、推計新規入院件数（前月以前に退院した者が当月再入院した場合を含む）と推計平均在院日数（入院の1件当たり日数から算定した平均在院日数）の積が入院受診延日数となります。

したがって、入院医療費は推計新規入院件数（入院発生）、推計平均在院日数（入院期間）及び入院の1日当たり医療費（入院単価）の3要素の積に分解でき、さらに、推計新規入院件数と推計1入院当たり医療費（推計平均在院日数に入院の1日当たり医療費を乗じて得た1入院当たり医療費）の積に分解できます。

目次

1	被保険者の状況	
(1)	被保険者数の推移	1
(2)	年齢階級別被保険者数	2
(3)	前期高齢者の被保険者数	3
(4)	扶養率分析	4
2	医療費の状況	
(1)	総医療費	5
(2)	1人当たり医療費（総医療費）	6
(3)	年齢階級別1人当たり医療費	7
(4)	医療費の分布	8
(5)	入院1人当たり医療費	9
(6)	推計新規入院件数	10
(7)	100人当たり新規入院件数	11
(8)	推計平均在院日数	12
(9)	推計1入院当たり医療費	13
(10)	入院1人当たり日数	14
(11)	入院1日当たり医療費	15
(12)	入院外1人当たり医療費	16
(13)	入院外1人当たり日数	17
(14)	入院外1日当たり医療費	18
(15)	歯科1人当たり医療費	19
(16)	歯科1人当たり日数	20
(17)	歯科1日当たり医療費	21
(18)	調剤1人当たり医療費	22
(19)	調剤1人当たり回数	23
(20)	調剤1回当たり医療費	24
(21)	ジェネリック医薬品の使用状況（数量ベース）	25
3	疾病の状況	
(1)	年齢階級別疾病分類	
①	入院：組合員	26
②	入院外：組合員	27
③	入院：家族	28
④	入院外：家族	29
(2)	前期高齢者に係る疾病分類比較分析	30～31

1 被保険者の状況

(1) 被保険者数の推移

平成 26 年度における被保険者数は 416,965 人であり、前年度と比較して 1.37%減少している。このうち 70 歳未満の組合員数は 180,557 人、家族数は 229,943 人であり、前年度と比較して組合員数は 0.05%、家族数は 2.55%それぞれ減少している。

なお、平成 22 年度からの推移をみると、被保険者数は減少傾向であるものの減少率の幅は小さくなっており、特に平成 26 年度の組合員数は、前年度比較△0.05%とほぼ横ばいであり、減少傾向に終息感が見られたが、家族数は依然減少が続いている。

また、対前年度増減率を組合健保と比較すると、各年度とも全国土木の減少率が高く、特に家族数の減少率の差が大きい。

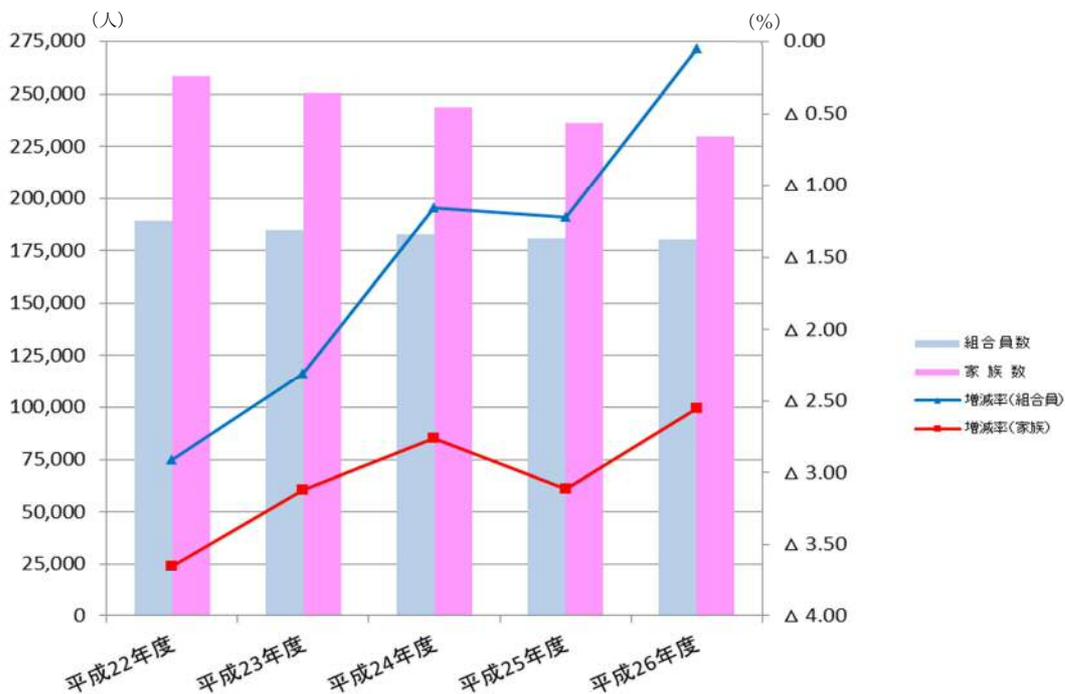
(表-1) 被保険者数の推移 (月平均)

(人)

	全国土木						組合健保					
	組合員数		家族数		被保険者数		被扶養者数		被保険者数		被扶養者数	
	対前年度 増減率											
平成22年度	453,881	△ 3.35	189,385	△ 2.91	258,519	△ 3.65	29,702,508	△ 1.49	15,565,592	△ 1.51	13,863,982	△ 1.48
平成23年度	441,336	△ 2.76	185,011	△ 2.31	250,459	△ 3.12	29,517,417	△ 0.62	15,500,104	△ 0.42	13,744,762	△ 0.86
平成24年度	432,361	△ 2.03	182,866	△ 1.16	243,545	△ 2.76	29,449,160	△ 0.23	15,518,580	0.12	13,652,190	△ 0.67
平成25年度	422,768	△ 2.22	180,643	△ 1.22	235,966	△ 3.11	29,289,308	△ 0.54	15,516,551	△ 0.01	13,492,091	△ 1.17
平成26年度	416,965	△ 1.37	180,557	△ 0.05	229,943	△ 2.55	29,226,531	△ 0.21	15,592,962	0.49	13,342,530	△ 1.11

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-1) 組合の被保険者数の推移



(2) 年齢階級別被保険者数

平成26年9月末現在の年齢階級別被保険者数を構成比で見ると、組合員では、男性は45歳から49歳(15.54%)、女性は40歳から44歳(17.02%)の構成比が最も高く、男女とも15歳から19歳(男性0.64%、女性0.28%)が最も低くなっている。次に家族では、男性は15歳から19歳(21.87%)の構成比が最も高く、45歳から49歳(0.39%)が最も低くなっており、女性は40歳から44歳(10.46%)が最も高く、70歳から74歳(2.27%)が最も低くなっている。

なお、全体の構成比を組合健保と比較すると、20歳代から30歳代は組合健保が高く、45歳以降は全国土木が高くなっている。

また、平均年齢では、全国土木(36.2歳)が、組合健保(34.4歳)より1.8歳高くなっている。

(表-2) 年齢階級別被保険者数(平成26年9月末現在)

年齢別	全 国 土 木												組合健保 構成比
	構成比		組 合 員 数				家 族 数						
			男 性		女 性		男 性		女 性				
歳 歳	人	%	人	人	%	人	人	%	人	人	%	%	
0 - 4	20,975	5.03					20,975	10,798	14.42	10,177	6.35	6.11	
5 - 9	24,970	5.99					24,970	12,602	16.83	12,368	7.72	6.10	
10 - 14	31,632	7.58					31,632	16,234	21.67	15,398	9.61	6.46	
15 - 19	32,790	7.86	1,084	1,018	0.64	66	0.28	31,706	16,383	21.87	15,323	9.57	6.42
20 - 24	25,268	6.06	7,735	6,423	4.04	1,312	5.63	17,533	9,460	12.63	8,073	5.04	6.59
25 - 29	22,145	5.31	15,159	12,312	7.75	2,847	12.23	6,986	2,279	3.04	4,707	2.94	7.81
30 - 34	21,186	5.09	13,703	11,325	7.13	2,378	10.21	7,483	1,140	1.52	6,343	3.96	8.66
35 - 39	28,388	6.81	17,806	14,902	9.39	2,904	12.47	10,582	534	0.71	10,048	6.27	9.72
40 - 44	44,857	10.75	27,776	23,814	15.00	3,962	17.02	17,081	327	0.44	16,754	10.46	11.04
45 - 49	43,278	10.37	28,151	24,673	15.54	3,478	14.94	15,127	294	0.39	14,833	9.26	9.55
50 - 54	34,224	8.20	20,991	18,409	11.59	2,582	11.09	13,233	308	0.41	12,925	8.07	7.90
55 - 59	36,040	8.64	22,461	20,461	12.89	2,000	8.59	13,579	419	0.56	13,160	8.22	6.20
60 - 64	30,755	7.37	19,296	18,145	11.43	1,151	4.94	11,459	836	1.12	10,623	6.63	4.52
65 - 69	14,012	3.36	6,669	6,194	3.90	475	2.04	7,343	1,524	2.04	5,819	3.63	1.94
70 - 74	6,631	1.59	1,237	1,107	0.70	130	0.56	5,394	1,762	2.35	3,632	2.27	0.98
計	417,151	100.01	182,068	158,783	100.00	23,285	100.00	235,083	74,900	100.00	160,183	100.00	100.00

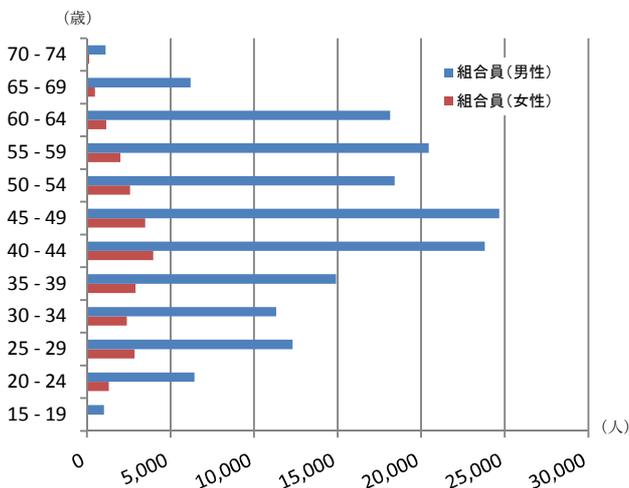
※「組合健保構成比」については「健康保険被保険者実態調査」の調査要綱に基づき、一定の条件により抽出した調査客体から算出している。

(表-3) 加入者平均年齢(平成26年9月末現在)

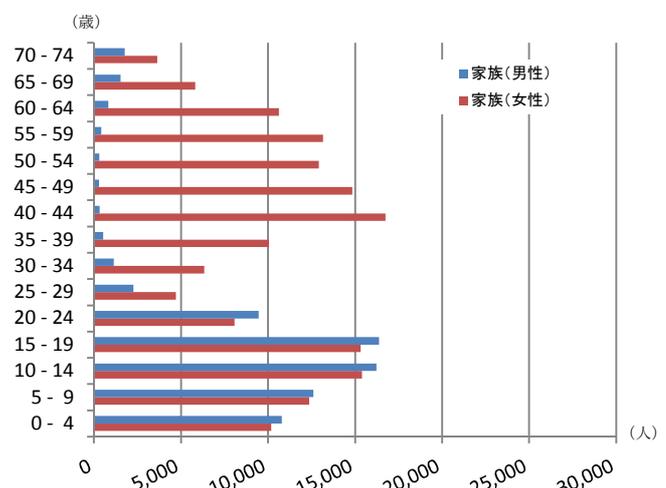
	全 国 土 木						組 合 健 保						
	組 合 員		家 族		被 保 険 者		被 扶 養 者						
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性					
36.2	45.5	46.0	42.1	29.0	16.7	34.7	34.4	42.2	43.5	39.6	25.2	12.7	31.3

出典：厚生労働省「健康保険被保険者実態調査」

(図-2) 年齢階級別被保険者数(組合員)



(図-3) 年齢階級別被保険者数(家族)



(3) 前期高齢者の被保険者数

平成26年度末における前期高齢者の被保険者数は20,228人（組合員7,678人、家族12,550人）であり、前年度と比較すると11.74%（組合員20.21%、家族7.12%）増加している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員、家族ともに平成23年度に減少したものの、平成24年度から増加傾向であり、この増加要因については、団塊の世代である組合員が65歳に到達し、その後も引き続き組合員として加入しているためと推察され、70歳以上の再掲についても、組合員、家族ともに平成24年度から微増ではあるが増加傾向となっている。

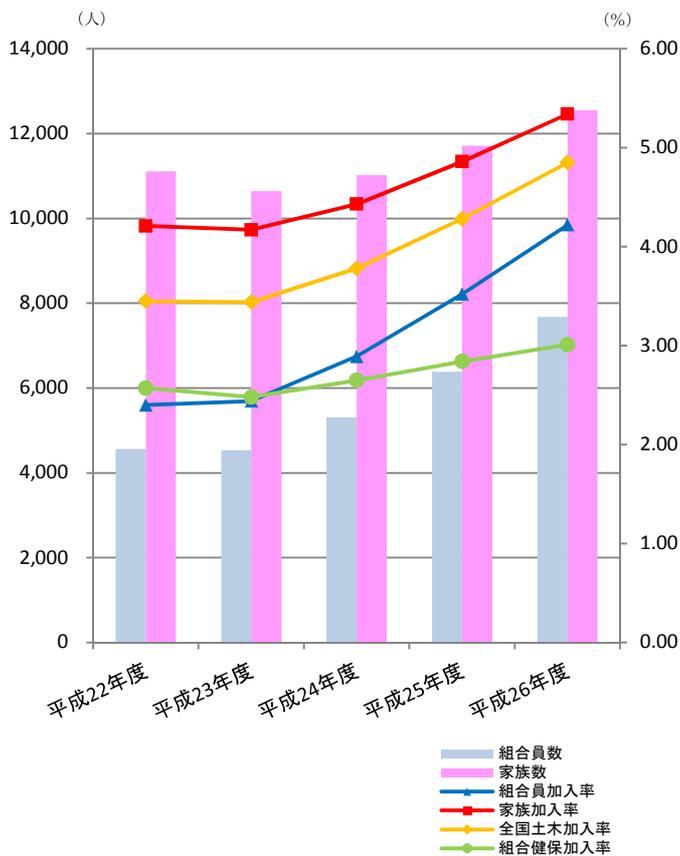
また、前期高齢者の加入率を組合健保と比較すると、全国土木が高く（平成22年度では0.88ポイント）、平成24年度から徐々にその差は広がっているが（平成26年度では1.84ポイント）、70歳以上の差はほぼ一定となっている。

(表-4) 前期高齢者の被保険者数（平成26年度末現在）

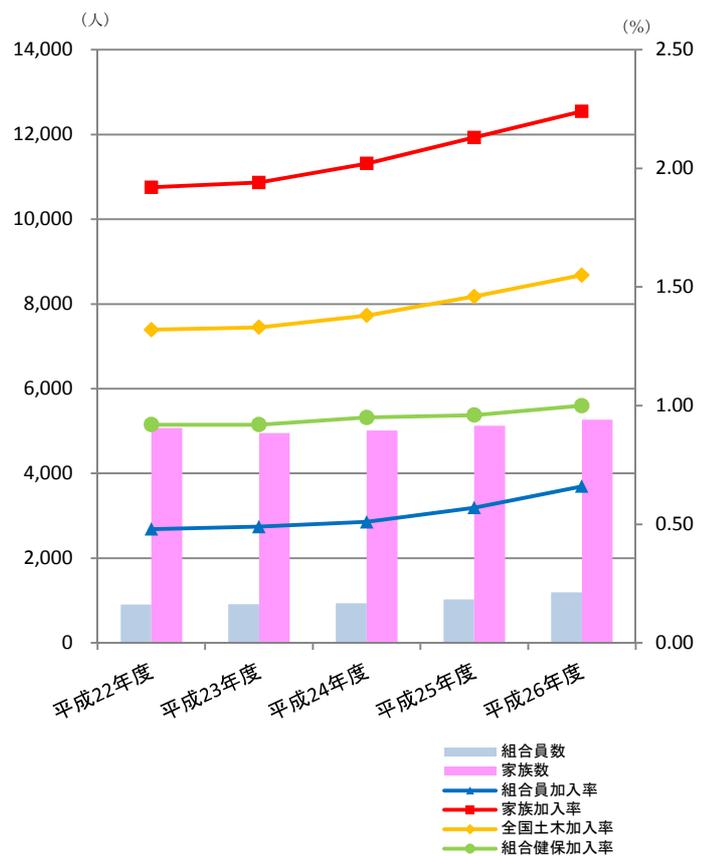
	前期高齢者数						前期高齢者加入率						組合健保 前期高齢者加入率	
	70歳以上再掲		組合員数		家族数		70歳以上再掲		組合員		家族		70歳以上再掲	70歳以上再掲
	人	人	人	人	人	人	%	%	%	%	%	%		
平成22年度	15,673	5,977	4,565	906	11,108	5,071	3.45	1.32	2.40	0.48	4.21	1.92	2.57	0.92
平成23年度	15,176	5,866	4,531	916	10,645	4,950	3.44	1.33	2.44	0.49	4.17	1.94	2.48	0.92
平成24年度	16,329	5,950	5,311	934	11,018	5,016	3.78	1.38	2.89	0.51	4.43	2.02	2.65	0.95
平成25年度	18,103	6,158	6,387	1,030	11,716	5,128	4.28	1.46	3.52	0.57	4.86	2.13	2.84	0.96
平成26年度	20,228	6,464	7,678	1,193	12,550	5,271	4.85	1.55	4.22	0.66	5.34	2.24	3.01	1.00

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-4) 前期高齢者の被保険者数



(図-5) 前期高齢者の被保険者数（70歳以上再掲）



(4) 扶養率分析

平成26年度における扶養率は1.29人となっており、前年度と比較すると2.27%減少している。

なお、平成22年度からの推移をみると、減少傾向となっており、5年間で0.09人減少している。

また、組合健保と比較すると、全国土木の扶養率が高く、平成26年度では0.44人の差となっており、この差の要因については、扶養率が高い男性組合員（被保険者）の割合（全国土木は87.3%）が組合健保（68.4%）より18.9ポイント高くなっていることに加え、組合員と同一世帯であれば、収入の多寡にかかわらず家族被保険者となるためと推察される。

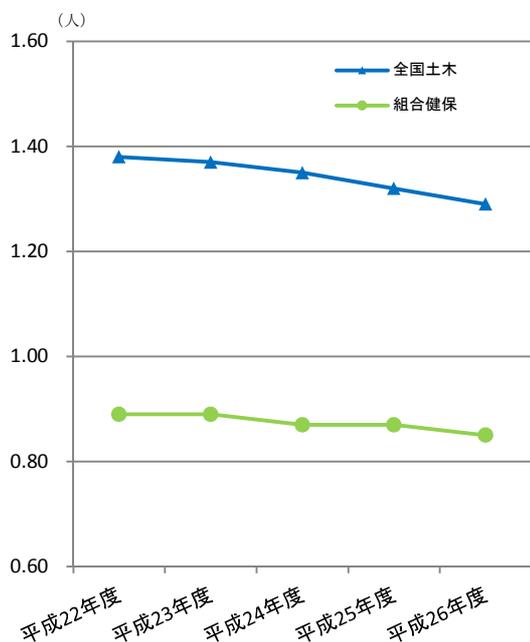
(表-5) 扶養率年度別推移

	全国土木		組合健保	
	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率
平成22年度	1.38	△ 0.72	0.89	1.14
平成23年度	1.37	△ 0.72	0.89	0.00
平成24年度	1.35	△ 1.46	0.87	△ 2.25
平成25年度	1.32	△ 2.22	0.87	0.00
平成26年度	1.29	△ 2.27	0.85	△ 2.30

(表-6) 年齢階級別、性別、扶養率（平成25年9月末現在）

年齢別 歳 歳	全国土木			組合健保		
	男性	女性		男性	女性	
25 - 29	0.21	0.23	0.00	0.23	0.37	0.04
30 - 34	1.00	1.07	0.50	0.63	0.94	0.10
35 - 39	1.73	2.08	0.33	1.05	1.46	0.18
40 - 44	1.66	1.87	0.58	1.26	1.69	0.26
45 - 49	1.95	2.23	0.33	1.34	1.77	0.25
50 - 54	1.44	1.70	0.25	1.22	1.59	0.16
55 - 59	1.36	1.43	0.00	0.90	1.15	0.09
60 - 64	0.98	1.00	0.75	0.73	0.90	0.06
65 - 69	1.21	1.22	1.00	0.69	0.82	0.05
70 - 74	1.00	1.00	-	0.63	0.72	0.03
計	1.31	1.44	0.38	0.87	1.20	0.13

(図-6) 扶養率年度別推移

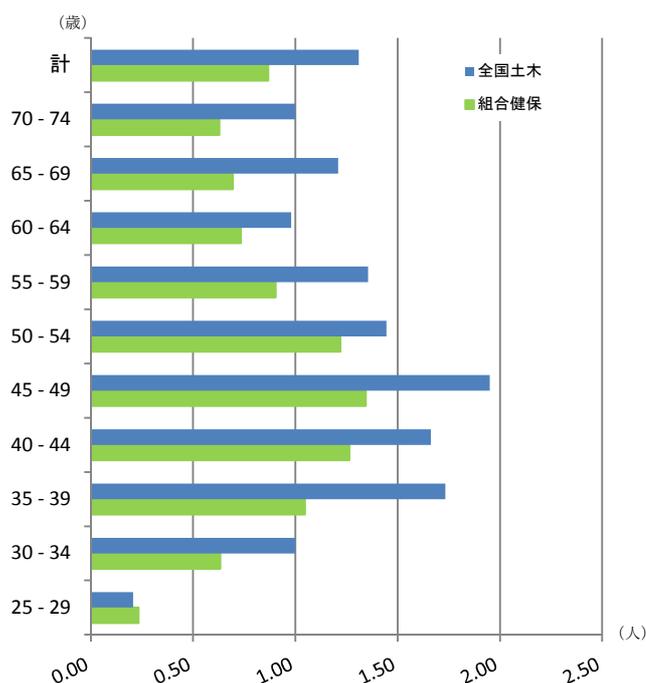


※組合員（被保険者）性別比

性別比	全国土木		組合健保	
	男性	女性	男性	女性
	87.3%	12.7%	68.4%	31.6%

出典：厚生労働省「健康保険被保険者実態調査」

(図-7) 年齢階級別、扶養率



2 医療費の状況

(1) 総医療費

平成26年度における総医療費は約682億円であり、前年度と比較して1.56%増加している。このうち70歳未満の組合員は約292億円、家族は352億円であり、前年度と比較して組合員は3.67%増加、家族は0.65%減少している。

なお、平成22年度からの推移をみると、全体ではほぼ横ばいに推移しているが、組合員は平成24年度から増加傾向にあり、家族は減少傾向にある。

また、総医療費の動向を組合健保と比較すると、全国土木の組合員は平成24年度以降、組合健保の被保険者と同様に増加傾向となっているが、全国土木の家族は減少一方であるのに対し、組合健保の被扶養者は若干の起伏があるものの増加しており、その差は大きくなっている。

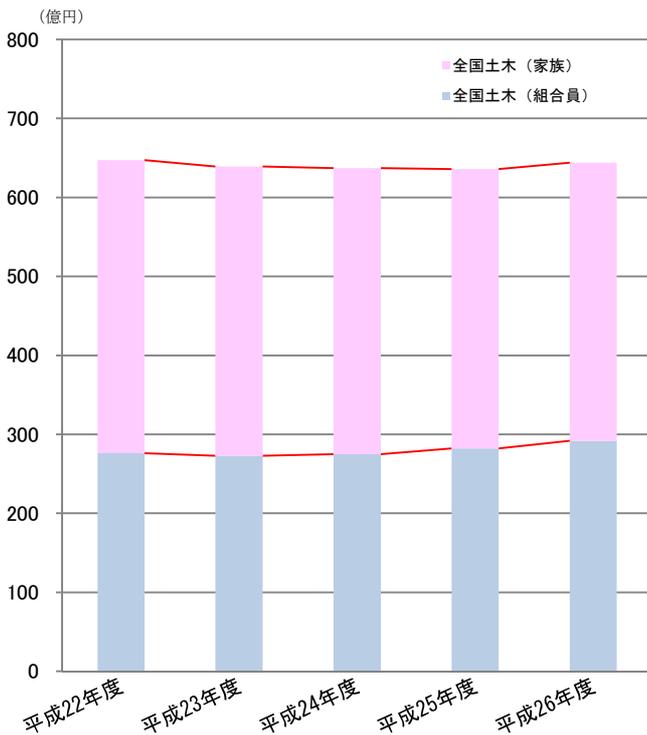
(表-7) 総医療費

	全国土木						組合健保					
	対前年度 増減率	組合員		家族		対前年度 増減率	被保険者		被扶養者			
		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率		対前年度 増減率					
平成22年度	682	△ 0.84	276	△ 0.16	371	△ 0.87	40,434	2.26	19,813	2.01	19,143	2.71
平成23年度	673	△ 1.33	273	△ 1.33	366	△ 1.40	41,280	2.09	20,313	2.52	19,476	1.74
平成24年度	672	△ 0.19	275	0.99	362	△ 1.04	41,775	1.20	20,691	1.86	19,571	0.49
平成25年度	672	△ 0.01	282	2.22	354	△ 2.21	42,057	0.68	21,058	1.77	19,457	△ 0.58
平成26年度	682	1.56	292	3.67	352	△ 0.65	42,471	0.98	21,306	1.18	19,595	0.71

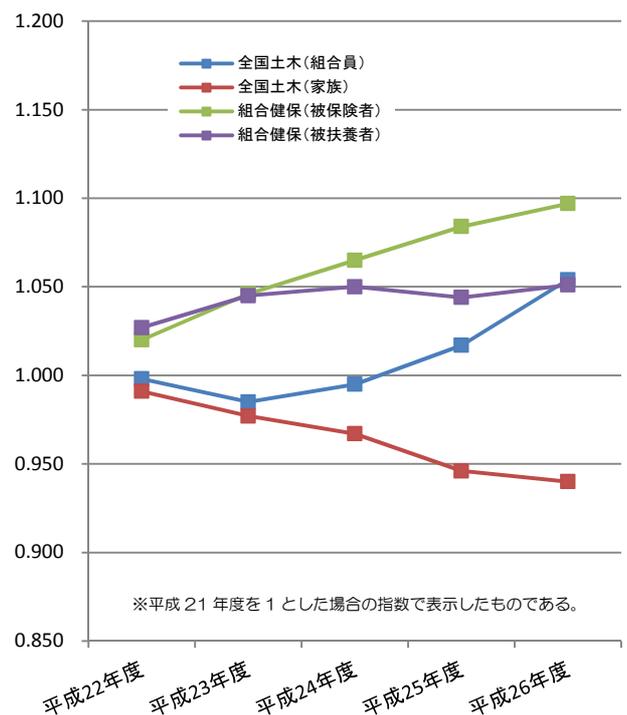
※「組合健保」の「平成26年度」は、年間実績の確定値が公表されていないため、「医療保険医療費データベース」の金額を使用している。

出典：厚生労働省「健康保険事業状況報告」

(図-8) 総医療費



(図-9) 総医療費の動向



※平成21年度を1とした場合の指数で表示したものである。

(2) 1人当たり医療費（総医療費）

平成26年度における1人当たり医療費は163,462円であり、前年度と比較して2.91%増加している。このうち70歳未満の組合員は161,681円、家族は153,077円であり、前年度と比較して組合員は3.72%、家族は1.95%それぞれ増加している。

なお、平成22年度からの推移をみると、毎年2%前後の伸び率で増加しており、特に組合員の増加が顕著である。

また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっており、特に組合員の差（平成26年度では25,043円）が大きくなっている。

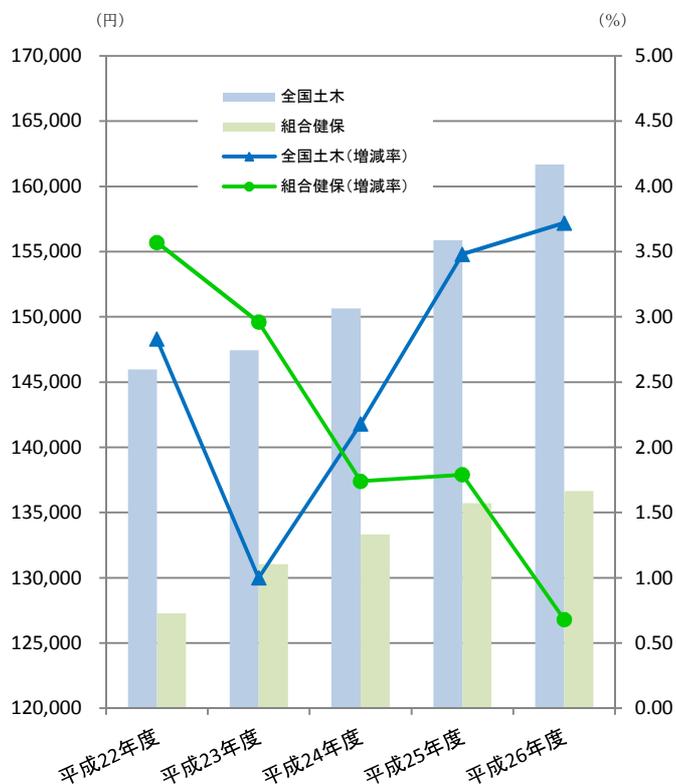
(表-8) 1人当たり医療費

	全国土木						組合健保					
	対前年度 増減率	組合員		家族		対前年度 増減率	被保険者		被扶養者			
		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率		対前年度 増減率	対前年度 増減率				
平成22年度	150,251	2.60	145,965	2.83	143,620	2.88	136,132	3.80	127,288	3.57	138,080	4.25
平成23年度	152,460	1.47	147,431	1.00	146,174	1.78	139,851	2.73	131,052	2.96	141,696	2.62
平成24年度	155,336	1.89	150,643	2.18	148,756	1.77	141,855	1.43	133,332	1.74	143,358	1.17
平成25年度	158,843	2.26	155,889	3.48	150,144	0.93	143,592	1.22	135,712	1.79	144,213	0.60
平成26年度	163,462	2.91	161,681	3.72	153,077	1.95	145,315	1.20	136,638	0.68	146,858	1.83

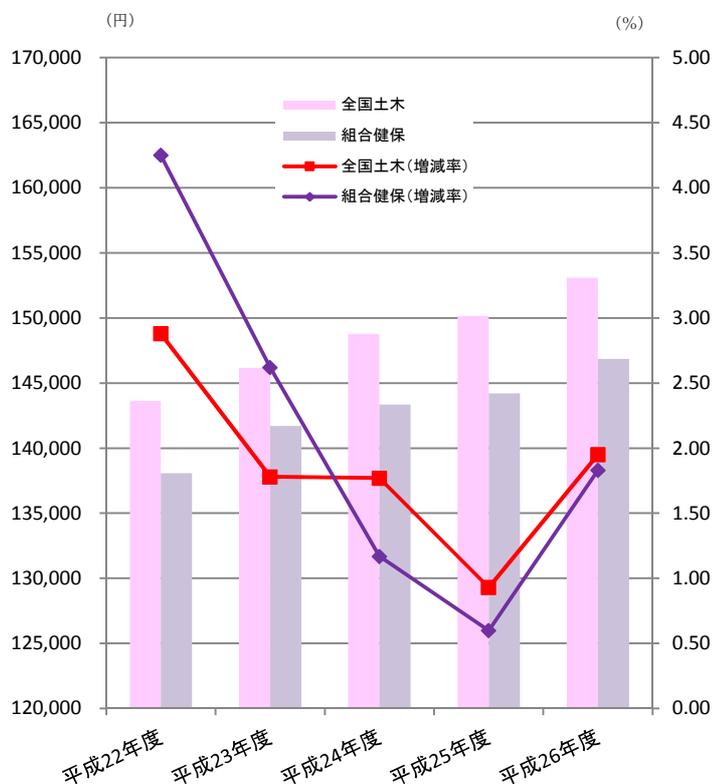
※「組合健保」の「平成26年度」は、年間実績の確定値が公表されていないため、「医療保険医療費データベース」から算出している。

出典：厚生労働省「健康保険事業状況報告」

(図-10) 1人当たり医療費（組合員）



(図-11) 1人当たり医療費（家族）



(3) 年齢階級別1人当たり医療費

平成25年度における年齢階級別1人当たり医療費をみると0歳から4歳の乳幼児層及び50歳以降の中老年層で高くなる傾向となっており、特に前期高齢者納付金に影響する前期高齢者の1人当たり医療費が高い。

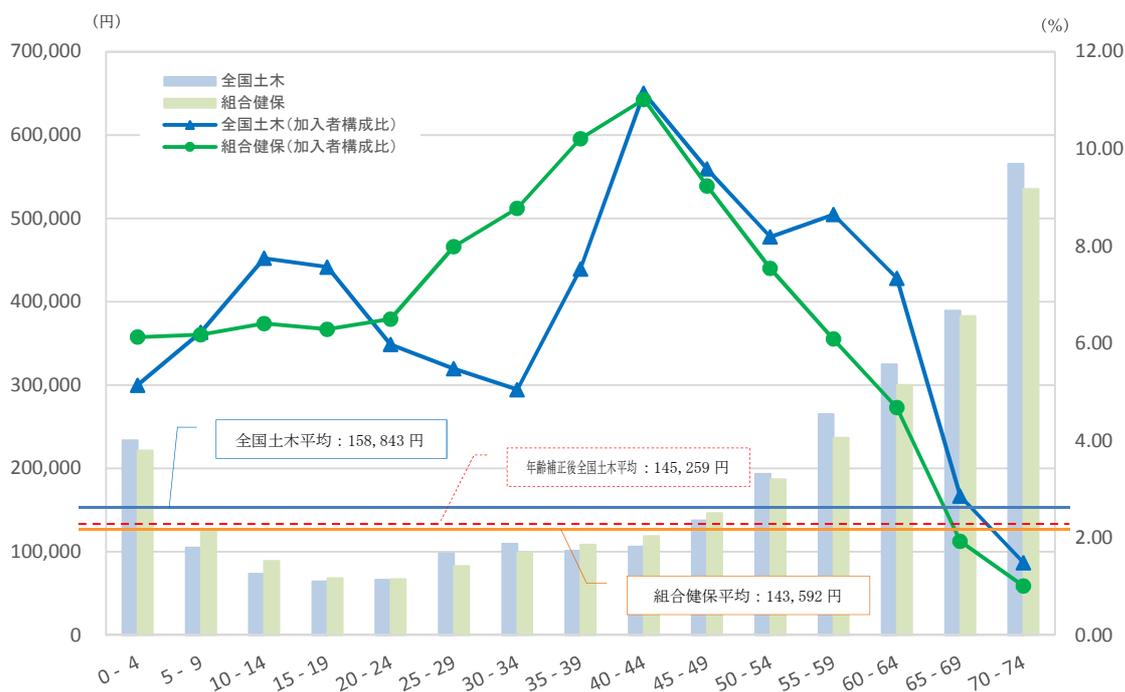
なお、組合健保と比較すると年齢階級別では、50歳以降は全国土木が高く、年齢が上がるにつれてその差が大きくなっており、全体では、全国土木(158,843円)が組合健保(143,592円)より15,251円(10.62%)高くなっている。これは、医療費が高くなる高齢者の年齢構成が組合健保より全国土木が高いためであり、年齢構成の影響を取り除けば健保組合との差は1,667円(1.16%)と小さくなるが、50歳以降は依然差が大きく(55歳から59歳では1,761円)寄与率が高くなっている。

(表-9) 年齢階級別1人当たり医療費(平成25年度)

	加入者構成比		1人当たり医療費		年齢構成を揃えた1人当たり医療費			
	全国土木	組合健保	全国土木	組合健保	全国土木	組合健保	差	寄与率
0 - 4	5.14	6.13	233,781	221,636	14,331	13,549	782	46.88
5 - 9	6.23	6.18	105,217	124,532	6,502	7,675	△ 1,173	△ 70.37
10 - 14	7.75	6.41	73,450	88,981	4,708	5,688	△ 980	△ 58.80
15 - 19	7.57	6.29	64,278	68,331	4,043	4,286	△ 243	△ 14.60
20 - 24	5.98	6.50	66,465	67,234	4,320	4,358	△ 38	△ 2.30
25 - 29	5.48	7.99	98,052	82,931	7,834	6,608	1,226	73.53
30 - 34	5.05	8.78	109,455	98,978	9,610	8,667	943	56.59
35 - 39	7.53	10.21	101,166	108,442	10,329	11,042	△ 713	△ 42.76
40 - 44	11.15	11.02	106,175	118,757	11,700	13,051	△ 1,351	△ 81.07
45 - 49	9.59	9.24	137,752	146,345	12,728	13,486	△ 758	△ 45.44
50 - 54	8.19	7.54	193,472	186,858	14,588	14,051	537	32.22
55 - 59	8.65	6.09	265,031	236,755	16,140	14,379	1,761	105.63
60 - 64	7.34	4.68	324,805	299,816	15,201	13,993	1,208	72.44
65 - 69	2.86	1.93	389,312	382,709	7,514	7,366	148	8.86
70 - 74	1.49	1.01	565,492	535,229	5,711	5,391	320	19.19
全体	100.00	100.00	158,843	143,592	145,259	143,592	1,667	100.00

※1 「1人当たり医療費」は、基礎資料である年齢階級別医療費に訪問看護療養費が含まれていないことから、総医療費の1人当たり医療費に合わせるため金額を補正し、算出している。
 ※2 「年齢構成を揃えた1人当たり医療費」の年齢階級別は、「1人当たり医療費」に「組合健保」の「加入者構成比」を乗じて算出し、「全体」は、各年齢階級を合算し、算出している。

(図-12) 年齢階級別1人当たり医療費



(4) 医療費の分布

平成26年度における医療費の分布は、全国土木は入院外が27,716百万円(40.74%)と全体の4割以上を占め、次いで入院18,888百万円(27.76%)となっており、組合健保も同様に入院外1,768,986百万円(41.72%)、入院1,110,421百万円(26.19%)となっている。

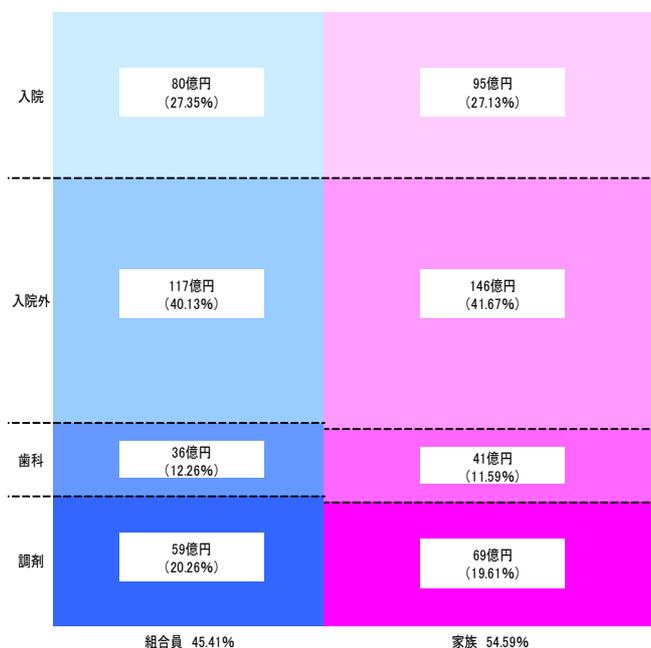
なお、70歳未満の組合員(被保険者)と家族(被扶養者)の割合をみると、全国土木は組合員(45.41%)が家族(54.59%)より9.18ポイント低くなっているが、組合健保では被保険者(52.15%)が被扶養者(47.85%)より4.30ポイント高くなっている。

(表-10) 医療費の分布 (平成26年度)

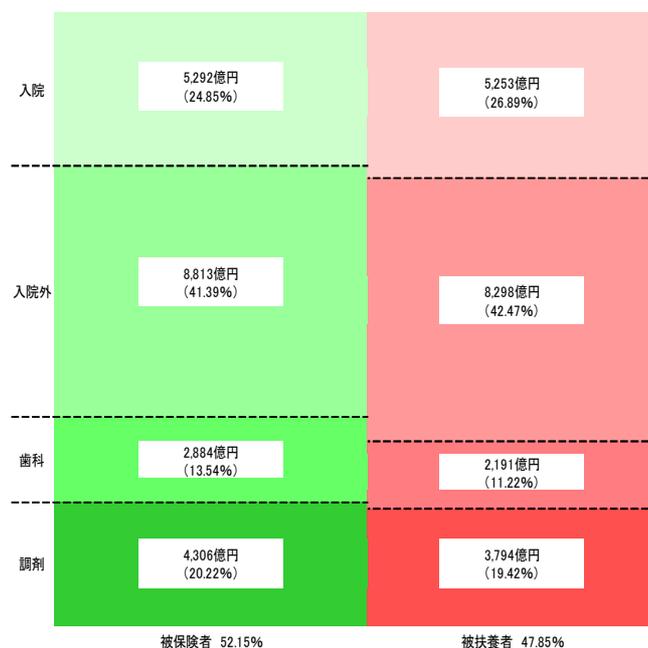
	全国土木						組合健保					
	入院		入院外		計		入院		入院外		計	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
入院	18,888	27.76	7,983	27.35	9,518	27.13	1,110,421	26.19	529,162	24.85	525,320	26.89
入院外	27,716	40.74	11,711	40.13	14,620	41.67	1,768,986	41.72	881,345	41.39	829,817	42.47
歯科	7,875	11.58	3,579	12.26	4,068	11.59	518,321	12.23	288,381	13.54	219,124	11.22
調剤	13,551	19.92	5,913	20.26	6,882	19.61	842,195	19.86	430,638	20.22	379,440	19.42
計	68,030	100.00	29,186	100.00	35,088	100.00	4,239,923	100.00	2,129,526	100.00	1,953,701	100.00

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-13) 医療費の分布 (全国土木)



(図-14) 医療費の分布 (組合健保)



(5) 入院1人当たり医療費

平成26年度における入院1人当たり医療費は45,300円であり、前年度と比較して2.13%増加している。このうち70歳未満の組合員は44,212円、家族は41,391円であり、前年度と比較して組合員は4.49%増加、家族は0.55%減少している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員は平成23年度に減少(△4.05%)し、平成24年度から毎年増加しているが、家族は平成24年度に大きく増加(5.43%)し、平成26年度は減少に転じている。

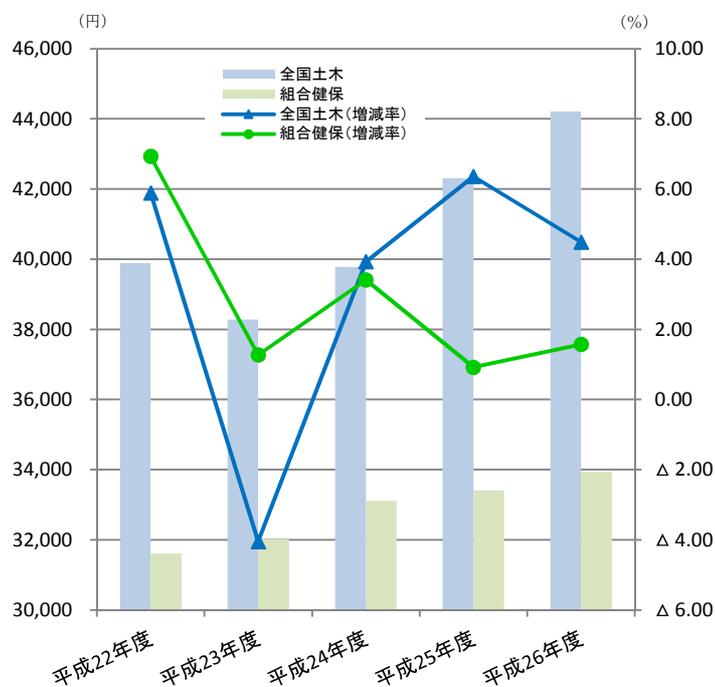
また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっており、特に組合員の差(平成26年度では10,276円)が大きくなっている。

(表-11) 入院1人当たり医療費

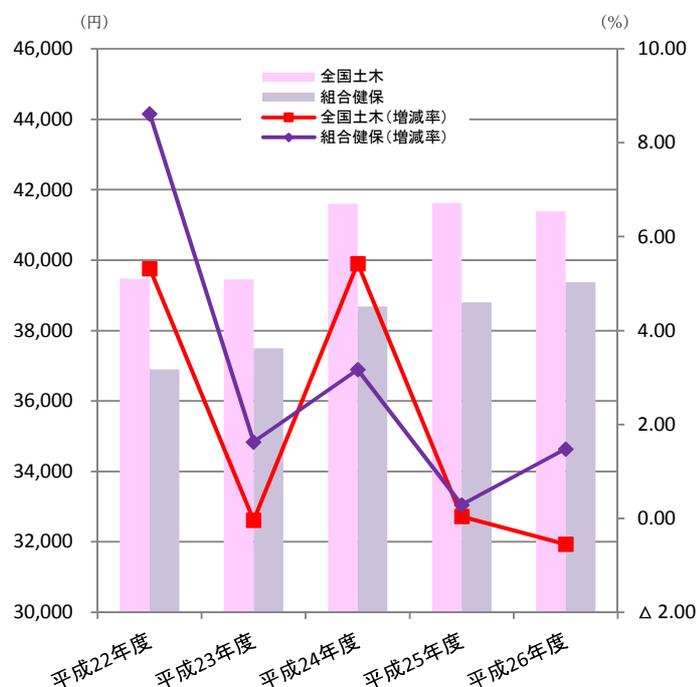
	全 国 土 木						組 合 健 保					
		組 合 員		家 族			被 保 険 者		被 扶 養 者			
		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率		対前年度 増減率	対前年度 増減率				
平成22年度	41,960	4.91	39,894	5.89	39,473	5.32	35,590	7.49	31,613	6.93	36,895	8.62
平成23年度	41,203	△ 1.80	38,277	△ 4.05	39,459	△ 0.04	36,079	1.37	32,016	1.28	37,496	1.63
平成24年度	43,116	4.64	39,783	3.93	41,602	5.43	37,213	3.14	33,108	3.41	38,686	3.17
平成25年度	44,356	2.88	42,312	6.36	41,619	0.04	37,424	0.57	33,411	0.91	38,799	0.29
平成26年度	45,300	2.13	44,212	4.49	41,391	△ 0.55	37,994	1.52	33,936	1.57	39,372	1.48

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-15) 入院1人当たり医療費(組合員)



(図-16) 入院1人当たり医療費(家族)



(6) 推計新規入院件数

平成26年度における推計新規入院件数は27,007件であり、前年度と比較して1.20%増加している。このうち70歳未満の組合員は11,250件、家族は14,393件であり、前年度と比較して組合員は2.76%増加、家族は0.82%減少している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員は平成24年度から増加に転じているが、家族は減少傾向となっている。

また、推計新規入院件数の動向を組合健保と比較すると、組合員は被保険者と同様に増加傾向であり、家族は被扶養者と同様に減少傾向となっている。

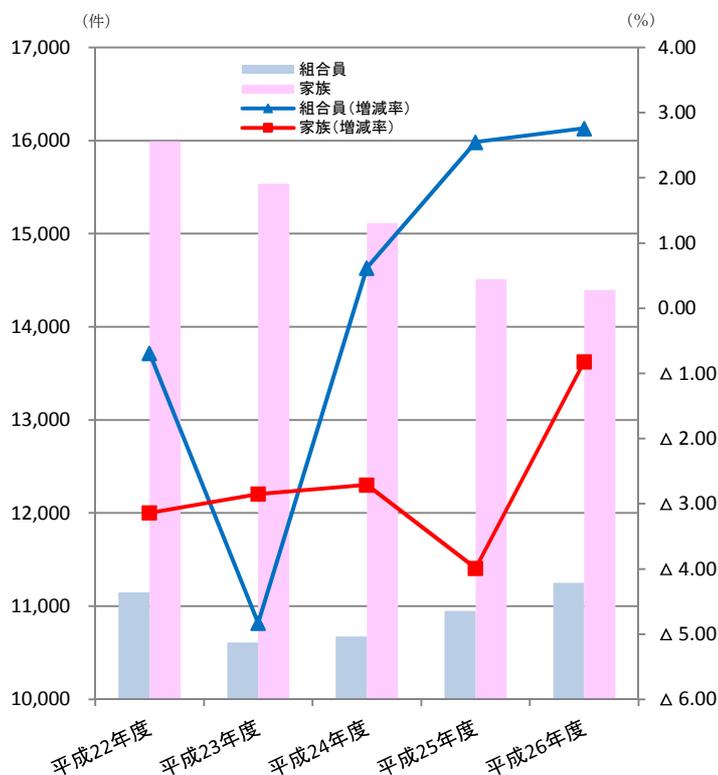
(表-12) 推計新規入院件数

	全 国 土 木						組 合 健 保					
		組 合 員		家 族			被 保 険 者		被 扶 養 者			
		対前年度 増減率		対前年度 増減率			対前年度 増減率		対前年度 増減率			
平成22年度	28,415	△ 2.35	11,149	△ 0.69	15,991	△ 3.14	1,716,478	△ 0.38	765,189	0.60	896,440	△ 1.13
平成23年度	27,407	△ 3.55	10,610	△ 4.83	15,536	△ 2.85	1,712,636	△ 0.22	768,089	0.38	890,802	△ 0.63
平成24年度	27,026	△ 1.39	10,676	0.62	15,115	△ 2.71	1,711,121	△ 0.09	774,774	0.87	882,277	△ 0.96
平成25年度	26,688	△ 1.25	10,948	2.55	14,512	△ 3.99	1,702,219	△ 0.52	782,703	1.02	864,979	△ 1.96
平成26年度	27,007	1.20	11,250	2.76	14,393	△ 0.82	1,714,726	0.73	796,546	1.77	861,726	△ 0.38

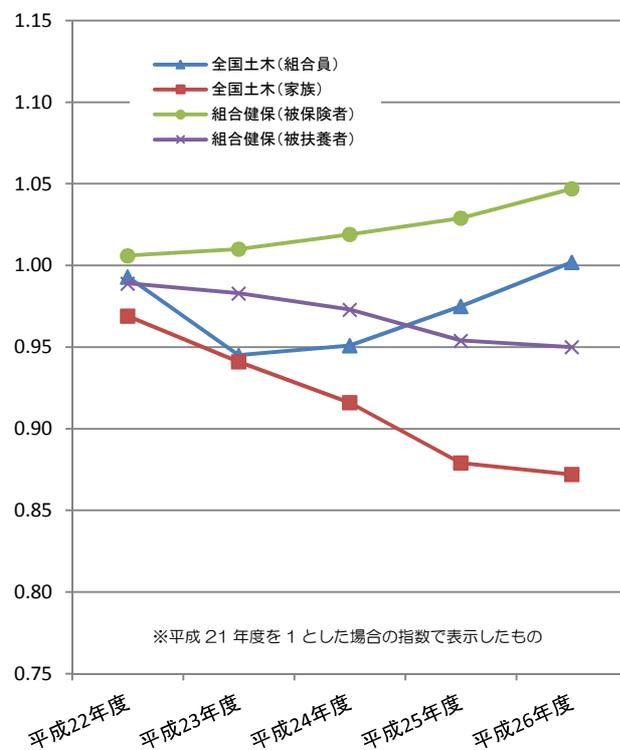
※推計新規入院件数は、医科入院受診延日数を推計平均在院日数で除して得た値である。

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-17) 推計新規入院件数（全国土木）



(図-18) 推計新規入院件数の動向



(7) 100人当たり新規入院件数

平成26年度における100人当たり新規入院件数は6.48件であり、前年度と比較して2.69%増加している。このうち70歳未満の組合員は6.23件、家族は6.26件であり、前年度と比較して組合員は2.81%、家族は1.79%それぞれ増加している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員は平成23年度に減少(△0.80%)し、平成24年度から毎年増加しているが、家族は平成25年度に減少(△0.97%)し、平成26年度は増加している。

また、組合健保と比較すると、組合員は全国土木が高くなっており、家族は組合健保が高くなってきている。

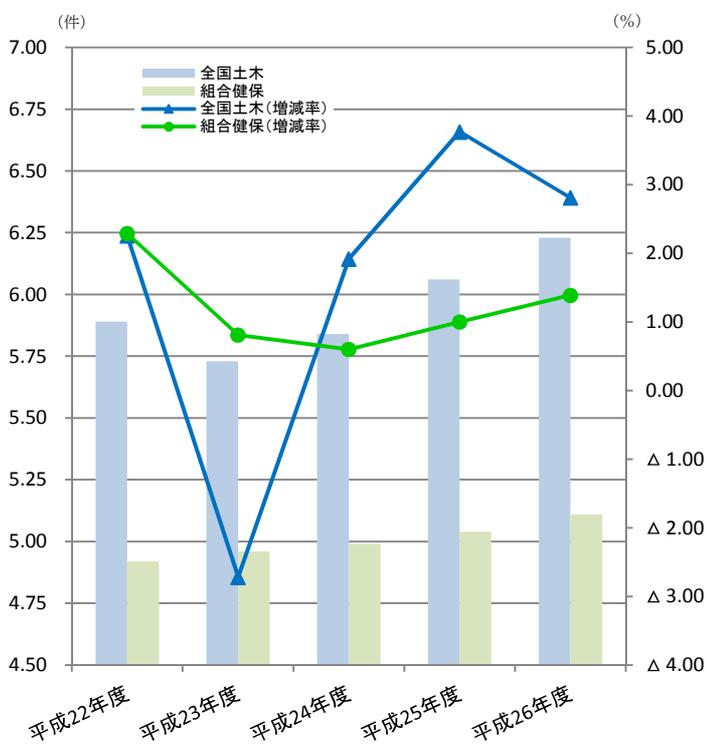
(表-13) 100人当たり新規入院件数

	全 国 土 木						組 合 健 保					
		対前年度 増減率	組 合 員		家 族		対前年度 増減率	被 保 険 者		被 扶 養 者		
				対前年度 増減率		対前年度 増減率			対前年度 増減率		対前年度 増減率	
平成22年度	6.26	0.97	5.89	2.26	6.19	0.65	5.78	1.23	4.92	2.29	6.47	0.47
平成23年度	6.21	△0.80	5.73	△2.72	6.20	0.16	5.80	0.35	4.96	0.81	6.48	0.15
平成24年度	6.25	0.64	5.84	1.92	6.21	0.16	5.81	0.17	4.99	0.60	6.46	△0.31
平成25年度	6.31	0.96	6.06	3.77	6.15	△0.97	5.81	0.00	5.04	1.00	6.41	△0.77
平成26年度	6.48	2.69	6.23	2.81	6.26	1.79	5.87	1.03	5.11	1.39	6.46	0.78

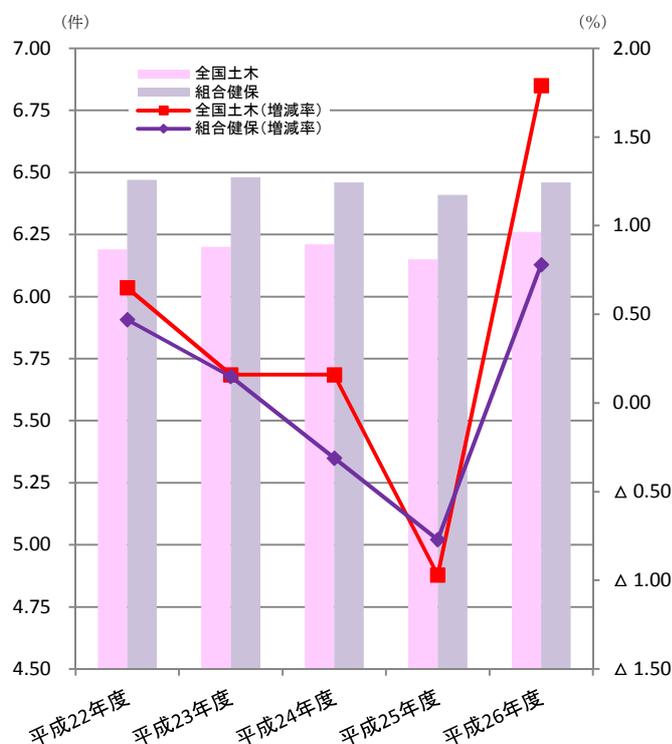
※100人当たり新規入院件数は、推計新規入院件数を加入者100人当たりで除して得た値である。

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-19) 100人当たり新規入院件数(組合員)



(図-20) 100人当たり新規入院件数(家族)



(8) 推計平均在院日数

平成26年度における推計平均在院日数は13.7日であり、前年度と比較して2.78%減少している。このうち70歳未満の組合員は11.9日、家族は14.4日であり、前年度と比較して組合員は1.17%、家族は3.36%それぞれ減少している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員、家族ともに減少傾向となっている。

また、組合健保と比較すると、組合員は平成23年度までは組合健保が高かったが、平成24年度からは全国土木が高く、家族は全国土木が特に高くなっている（平成25年度では2.1日）。

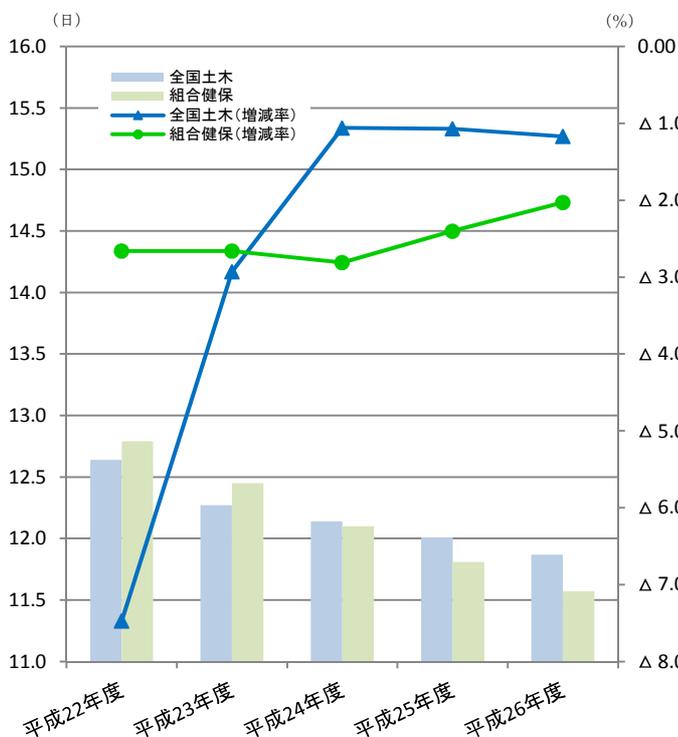
(表-14) 推計平均在院日数

	全国土木						組合健保					
	対前年度 増減率	組合員		家族		対前年度 増減率	被保険者		被扶養者			
		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率		対前年度 増減率	対前年度 増減率				
平成22年度	14.8	△ 4.57	12.6	△ 7.47	15.4	△ 2.84	13.5	△ 2.25	12.8	△ 2.66	13.4	△ 1.68
平成23年度	14.5	△ 2.43	12.3	△ 2.93	15.2	△ 0.97	13.2	△ 2.30	12.5	△ 2.66	13.2	△ 2.01
平成24年度	14.2	△ 2.01	12.1	△ 1.06	15.0	△ 1.77	12.9	△ 2.05	12.1	△ 2.81	13.0	△ 1.29
平成25年度	14.0	△ 0.85	12.0	△ 1.07	14.9	△ 0.73	12.6	△ 1.94	11.8	△ 2.40	12.8	△ 1.16
平成26年度	13.7	△ 2.78	11.9	△ 1.17	14.4	△ 3.36	12.4	△ 1.90	11.6	△ 2.03	12.6	△ 1.64

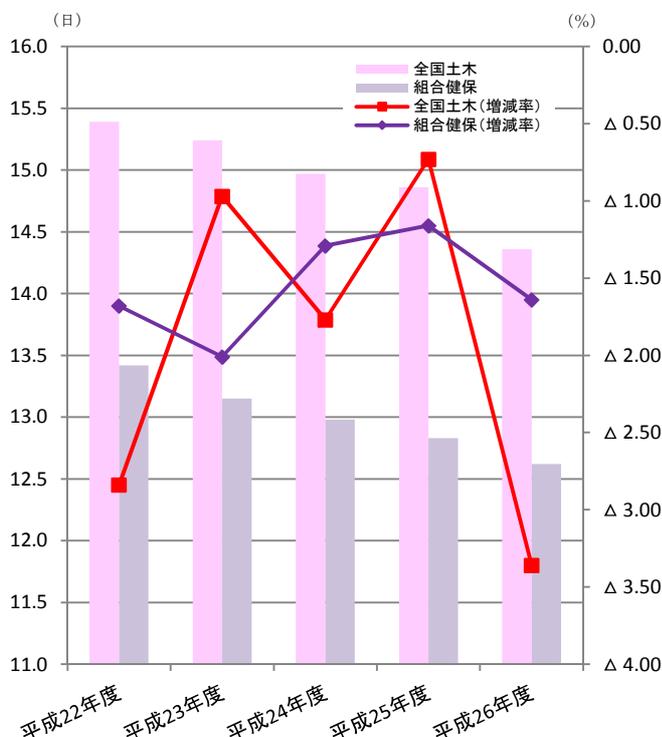
※推計平均在院日数は医科入院1件当たり日数から次の式で推計した値である。推計平均在院日数=1件当たり日数×(365-12) / (365-1件当たり日数×12)
(平成23年度については、1件当たり日数×(366-12) / (366-1件当たり日数×12))

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-21) 推計平均在院日数（組合員）



(図-22) 平均在院日数（家族）



(9) 推計1入院当たり医療費

平成26年度における推計1入院当たり医療費は699,390円であり、前年度と比較して0.46%減少している。このうち70歳未満の組合員は709,583円、家族は661,267円であり、前年度と比較して組合員は1.64%増加、家族は2.29%減少している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員は平成23年度に減少(△1.51%)し、平成24年度から毎年増加しているが、家族は平成24年度に大きく増加(5.38%)し、平成26年度は減少している。

また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっており、特に家族の差(平成24年度では71,699円)が大きくなっている。

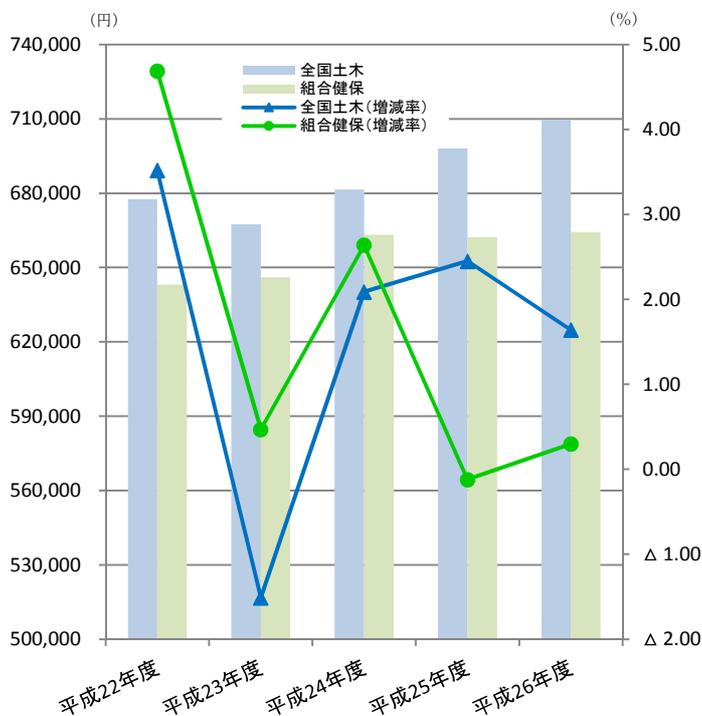
(表-15) 推計1入院当たり医療費

	全 国 土 木						組 合 健 保					
			組 合 員		家 族				被 保 険 者		被 扶 養 者	
	対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率	
平成22年度	670,231	3.83	677,672	3.52	638,149	4.76	615,860	6.30	643,077	4.69	570,602	8.24
平成23年度	663,490	△ 1.01	667,458	△ 1.51	636,125	△ 0.32	621,818	0.97	646,090	0.47	578,549	1.39
平成24年度	689,775	3.96	681,437	2.09	670,318	5.38	640,454	3.00	663,150	2.64	598,619	3.47
平成25年度	702,653	1.87	698,158	2.45	676,733	0.96	643,931	0.54	662,343	△ 0.12	605,187	1.10
平成26年度	699,390	△ 0.46	709,583	1.64	661,267	△ 2.29	647,579	0.57	664,321	0.30	609,614	0.73

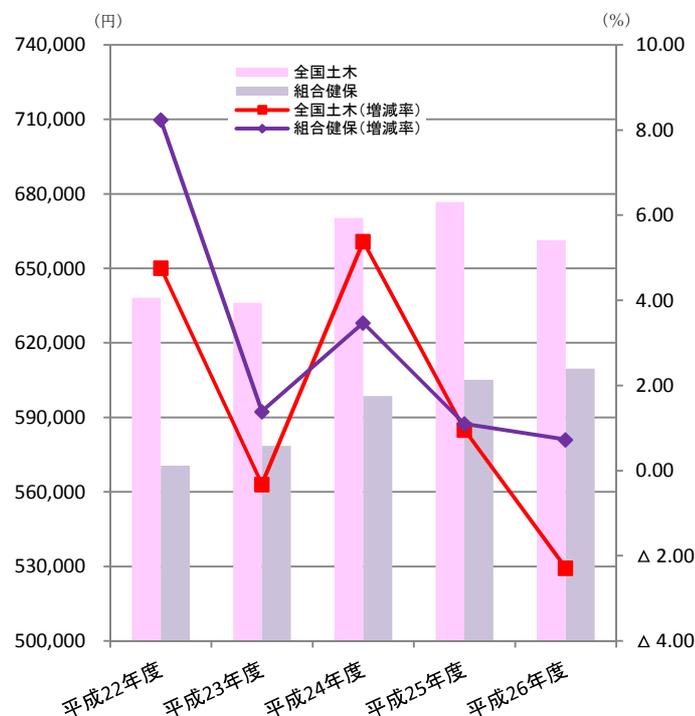
※推計1入院当たり医療費は、推計平均在院日数に入院1日当たり医療費を乗じて得た値である。

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-23) 推計1入院当たり医療費(組合員)



(図-24) 推計1入院当たり医療費(家族)



(10) 入院1人当たり日数

平成26年度における1人当たり日数は0.88日であり、前年度と比較して0.25%減少している。このうち70歳未満の組合員は0.74日、家族は0.90日であり、前年度と比較して組合員は1.59%増加、家族は1.65%減少している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員は平成23年度までは減少していたが、平成24年度から増加に転じ、家族は減少傾向となっている。

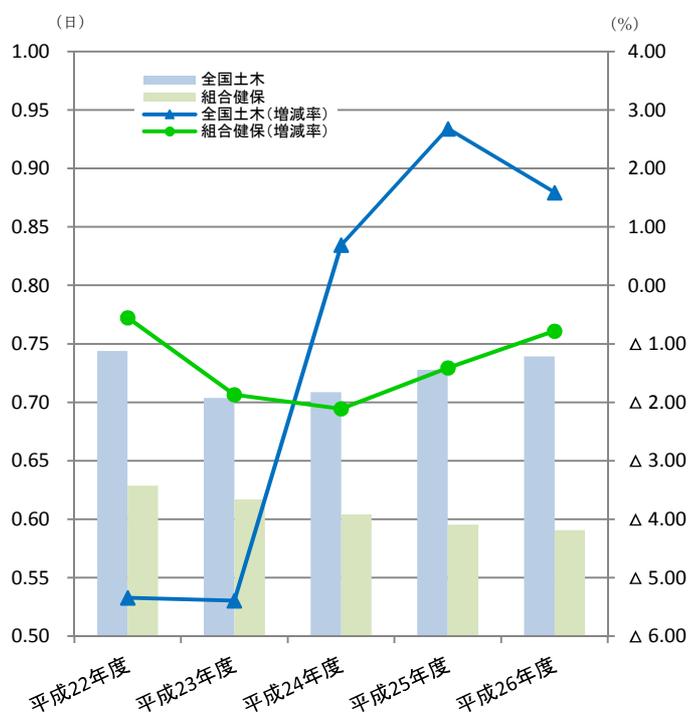
また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっており、特に組合員の差（平成26年度では0.15日）が大きくなっている。

(表-16) 入院1人当たり日数

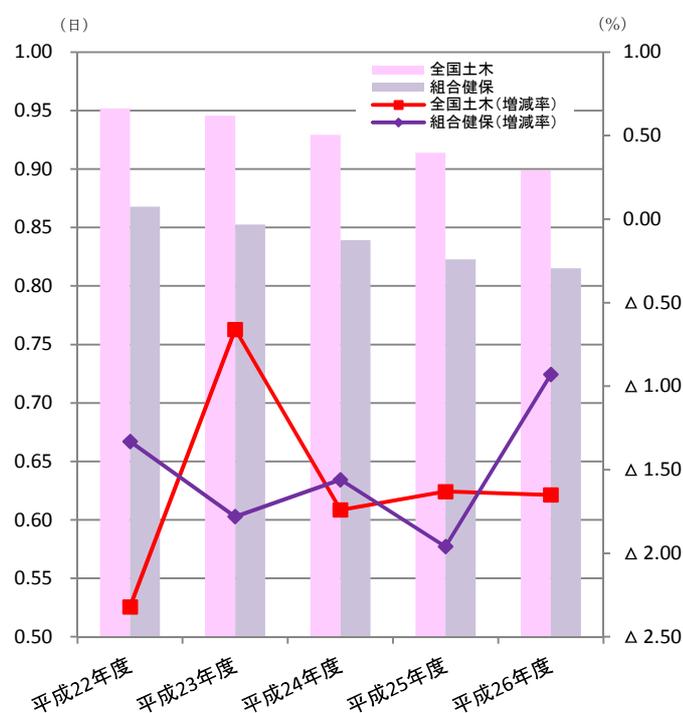
	全 国 土 木						組 合 健 保							
		対前年度 増減率		組 合 員		家 族			対前年度 増減率		被 保 険 者		被 扶 養 者	
平成22年度	0.93	△ 3.59	0.74	△ 5.34	0.95	△ 2.32	0.78	△ 1.15	0.63	△ 0.55	0.87	△ 1.33		
平成23年度	0.90	△ 3.22	0.70	△ 5.39	0.95	△ 0.66	0.76	△ 1.92	0.62	△ 1.87	0.85	△ 1.78		
平成24年度	0.89	△ 1.35	0.71	0.69	0.93	△ 1.74	0.75	△ 1.93	0.60	△ 2.11	0.84	△ 1.56		
平成25年度	0.89	0.13	0.73	2.68	0.91	△ 1.63	0.73	△ 1.90	0.60	△ 1.41	0.82	△ 1.96		
平成26年度	0.88	△ 0.25	0.74	1.59	0.90	△ 1.65	0.73	△ 0.95	0.59	△ 0.78	0.82	△ 0.93		

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-25) 入院1人当たり日数（組合員）



(図-26) 入院1人当たり日数（家族）



(11) 入院1日当たり医療費

平成26年度における入院1日当たり医療費は51,236円であり、前年度と比較して2.39%増加している。このうち70歳未満の組合員は59,801円、家族は46,046円であり、前年度と比較して組合員は2.85%、家族は1.12%それぞれ増加している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員、家族ともに増加傾向である。

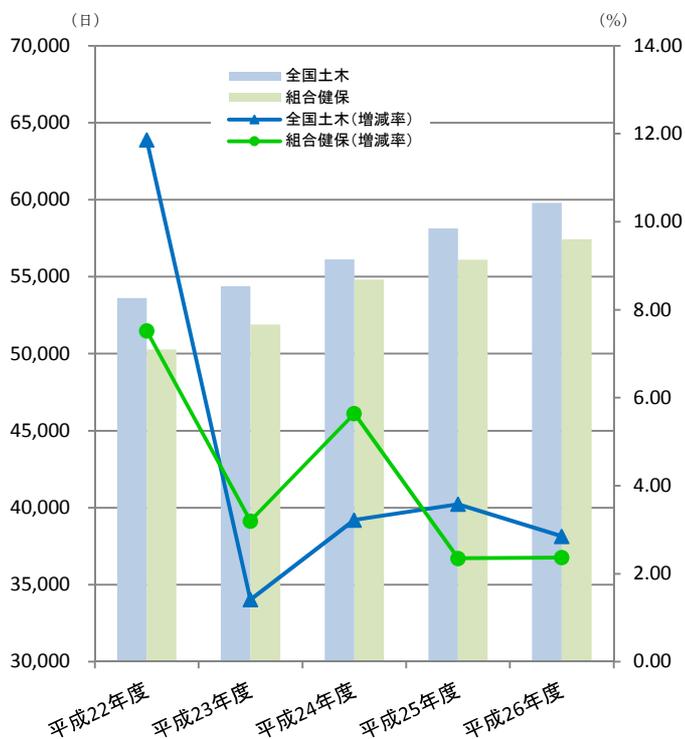
また、組合健保と比較すると、組合員は全国土木が高くなっており、家族は組合健保が高くなってきている。

(表-17) 入院1日当たり医療費

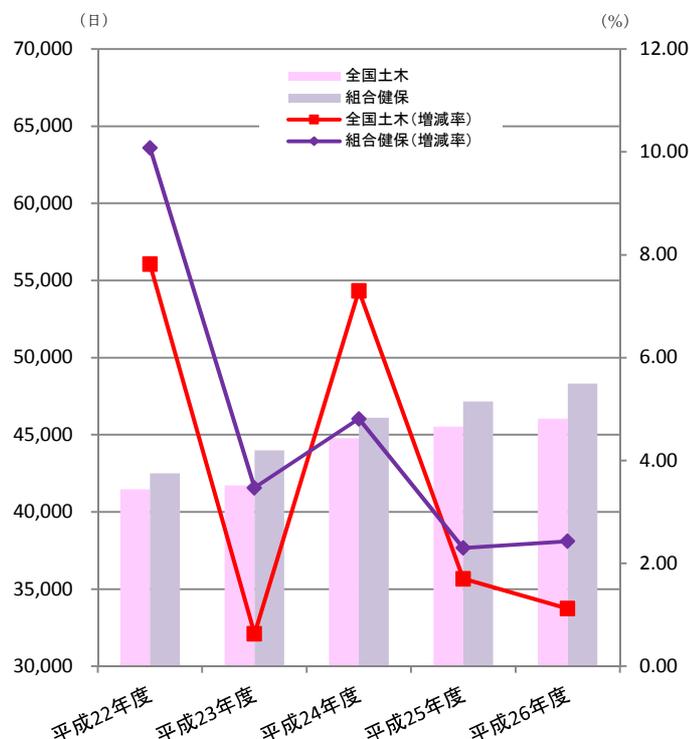
	全 国 土 木						組 合 健 保					
		組 合 員		家 族			被 保 険 者		被 扶 養 者			
		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率		対前年度 増減率	対前年度 増減率				
平成22年度	45,256	8.81	53,625	11.86	41,465	7.82	45,719	8.74	50,277	7.52	42,512	10.08
平成23年度	45,918	1.46	54,381	1.41	41,727	0.63	47,253	3.36	51,888	3.20	43,987	3.47
平成24年度	48,706	6.07	56,134	3.22	44,771	7.30	49,700	5.18	54,815	5.64	46,103	4.81
平成25年度	50,043	2.74	58,144	3.58	45,534	1.70	50,949	2.51	56,106	2.35	47,164	2.30
平成26年度	51,236	2.39	59,801	2.85	46,046	1.12	52,222	2.50	57,436	2.37	48,309	2.43

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-27) 入院1日当たり医療費（組合員）



(図-28) 入院1日当たり医療費（家族）



(12) 入院外1人当たり医療費

平成26年度における入院外1人当たり医療費は66,472円であり、前年度と比較して2.97%増加しており、この増加が平成26年度の総医療費を押し上げている主な要因となっている。これを70歳未満でみると組合員は64,859円、家族は63,581円であり、前年度と比較して組合員は3.21%、家族は2.56%それぞれ増加している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員は増加傾向にあり、家族は平成24年度に減少(△0.35%)したものの平成25年度から増加している。

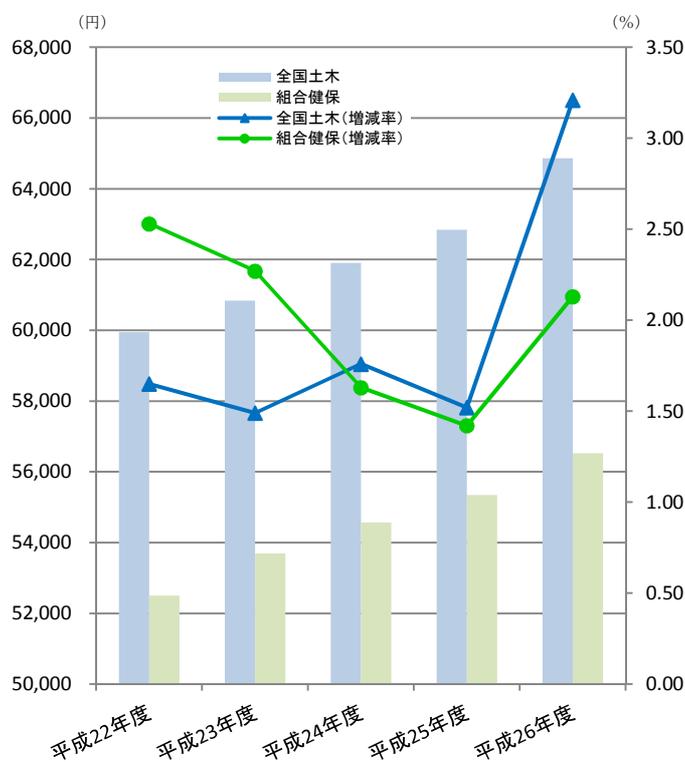
また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高く、特に組合員の差(平成26年度では8,337円)が大きくなっている。

(表-18) 入院外1人当たり医療費

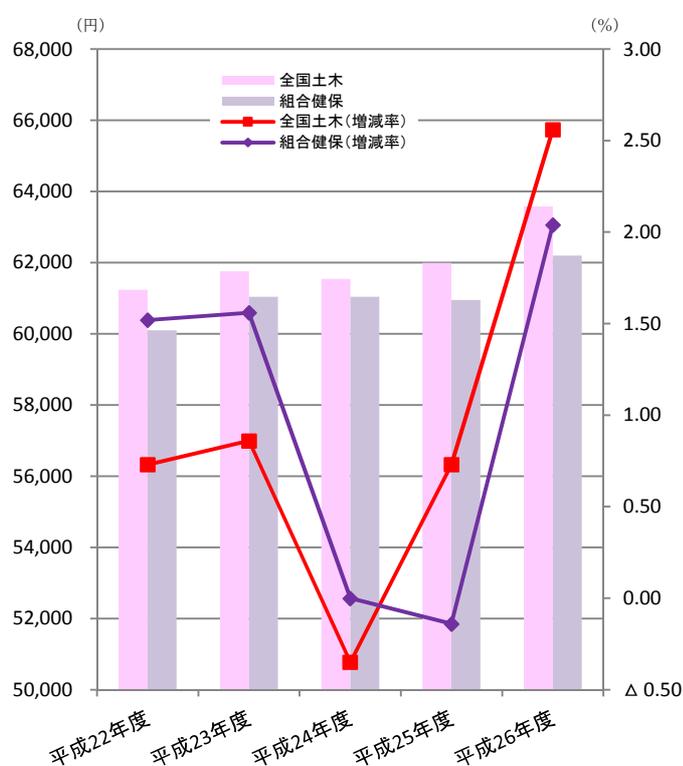
	全国土木						組合健保					
		組合員		家族			被保険者		被扶養者			
		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率		対前年度 増減率	対前年度 増減率				
平成22年度	62,691	0.94	59,944	1.65	61,237	0.73	57,391	1.95	52,501	2.53	60,099	1.52
平成23年度	63,444	1.20	60,836	1.49	61,761	0.86	58,453	1.85	53,691	2.27	61,038	1.56
平成24年度	63,767	0.51	61,904	1.76	61,544	△0.35	58,924	0.81	54,567	1.63	61,036	0.00
平成25年度	64,553	1.23	62,843	1.52	61,994	0.73	59,313	0.66	55,342	1.42	60,950	△0.14
平成26年度	66,472	2.97	64,859	3.21	63,581	2.56	60,527	2.05	56,522	2.13	62,193	2.04

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-29) 入院外1人当たり医療費(組合員)



(図-30) 入院外1人当たり医療費(家族)



(13) 入院外1人当たり日数

平成26年度における入院外1人当たり日数は8.80日であり、前年度と比較して0.26%増加している。このうち70歳未満の組合員は7.33日、家族は9.52日であり、前年度と比較して組合員は0.84%、家族は0.11%それぞれ増加している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員、家族ともに平成25年度までは減少傾向であったが、平成26年度は増加している。

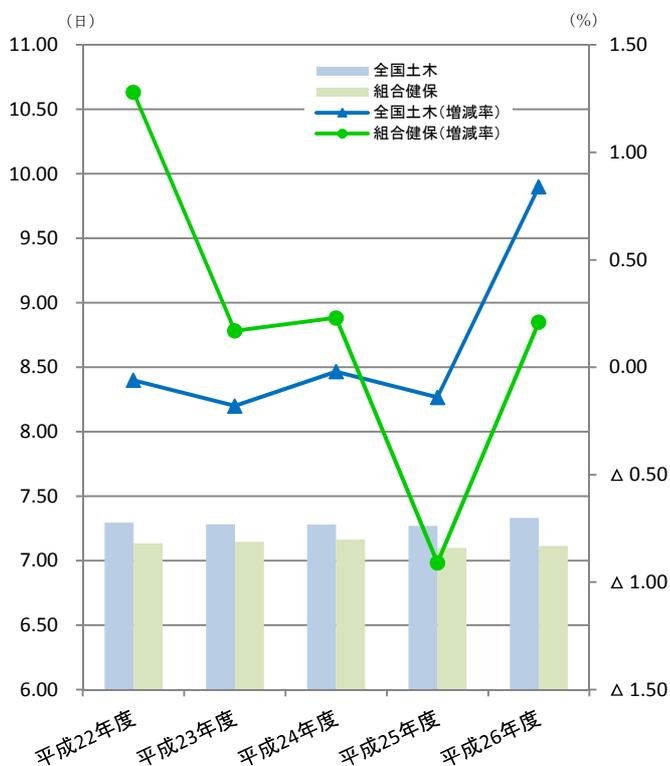
また、組合健保と比較すると、組合員は全国土木が高くなっており、家族は組合健保が高くなってきている。

(表-19) 入院外1人当たり日数

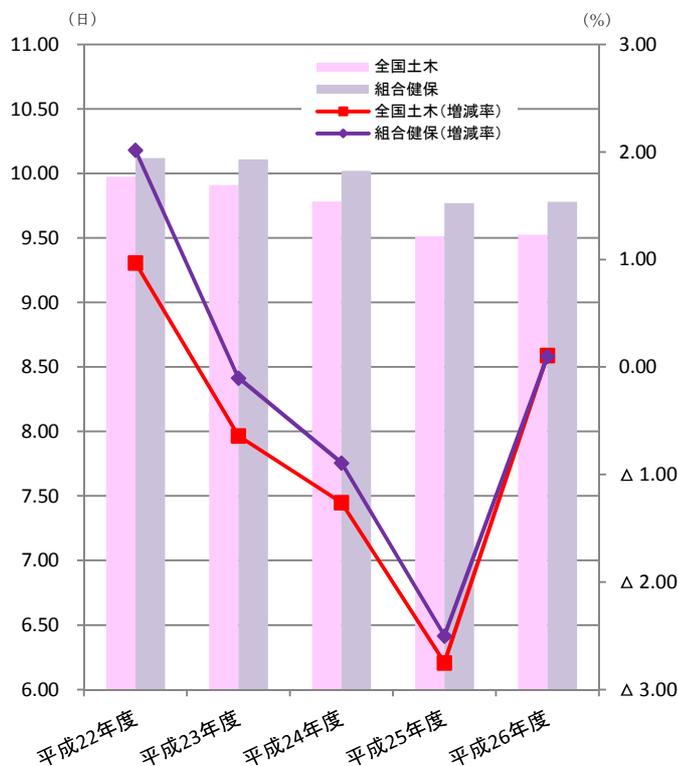
	全国土木						組合健保					
		組合員		家族			被保険者		被扶養者			
		対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率		対前年度増減率	対前年度増減率				
平成22年度	9.09	0.42	7.30	△ 0.06	9.97	0.97	8.70	1.60	7.14	1.28	10.12	2.10
平成23年度	9.03	△ 0.59	7.28	△ 0.18	9.91	△ 0.64	8.69	△ 0.11	7.15	0.17	10.11	△ 0.13
平成24年度	8.94	△ 0.99	7.28	△ 0.02	9.78	△ 1.26	8.65	△ 0.51	7.16	0.23	10.02	△ 0.94
平成25年度	8.78	△ 1.81	7.27	△ 0.14	9.51	△ 2.75	8.49	△ 1.87	7.10	△ 0.91	9.77	△ 2.50
平成26年度	8.80	0.26	7.33	0.84	9.52	0.11	8.49	0.03	7.11	0.21	9.78	0.15

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-31) 入院外1人当たり日数(組合員)



(図-32) 入院外1人当たり日数(家族)



(14) 入院外1日当たり医療費

平成26年度における入院外1日当たり医療費は7,551円であり、前年度と比較して2.71%増加している。このうち70歳未満の組合員は8,847円、家族は6,676円であり、前年度と比較して組合員は2.35%、家族は2.45%それぞれ増加している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員、家族ともに増加傾向となっている。

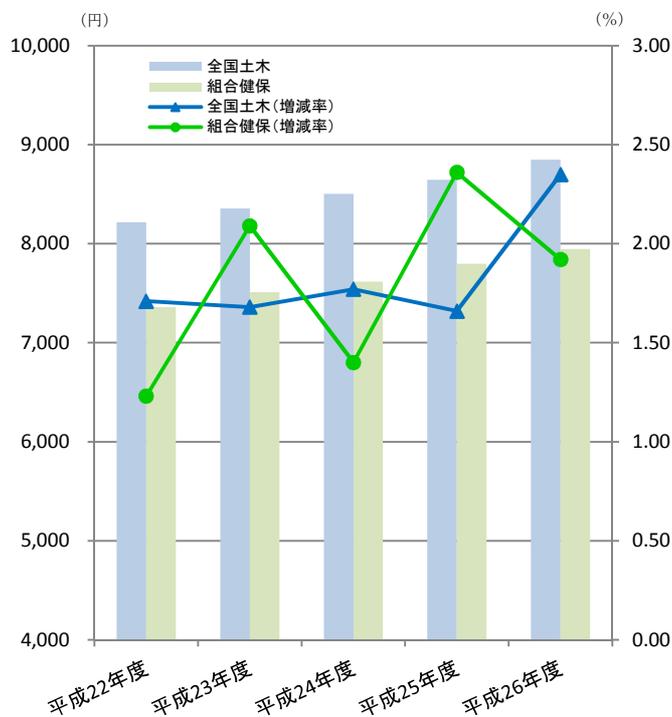
また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっており、特に組合員の差（平成26年度では901円）が大きくなっている。

(表-20) 入院外1日当たり医療費

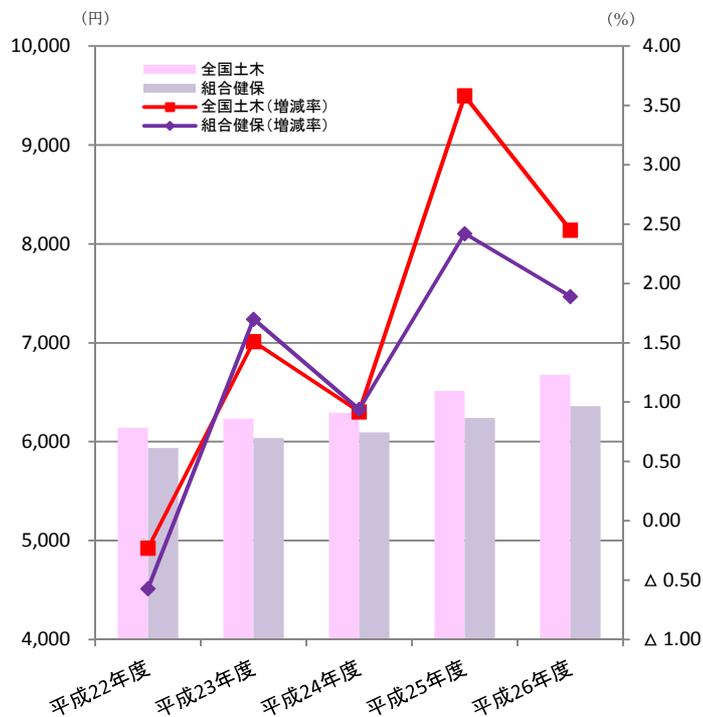
	全国土木						組合健保					
		組合員		家族		対前年度増減率		被保険者		被扶養者		
		対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率			対前年度増減率	対前年度増減率			
平成22年度	6,900	0.52	8,217	1.71	6,140	△ 0.23	6,595	0.34	7,358	1.23	5,937	△ 0.57
平成23年度	7,025	1.80	8,355	1.68	6,233	1.51	6,725	1.97	7,512	2.09	6,037	1.70
平成24年度	7,131	1.52	8,503	1.77	6,291	0.92	6,814	1.32	7,617	1.40	6,094	0.94
平成25年度	7,352	3.09	8,644	1.66	6,516	3.58	6,989	2.58	7,796	2.36	6,242	2.42
平成26年度	7,551	2.71	8,847	2.35	6,676	2.45	7,130	2.02	7,946	1.92	6,359	1.89

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-33) 入院外1日当たり医療費（組合員）



(図-34) 入院外1日当たり医療費（家族）



(15) 歯科1人当たり医療費

平成26年度における歯科1人当たり医療費は18,887円であり、前年度と比較して4.44%増加している。このうち70歳未満の組合員は19,824円、家族は17,691円であり、前年度と比較して組合員は5.00%、家族は4.06%それぞれ増加している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員、家族ともに増加傾向であるが、組合員は平成25年度のみ減少(△0.64%)している。

また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっている。

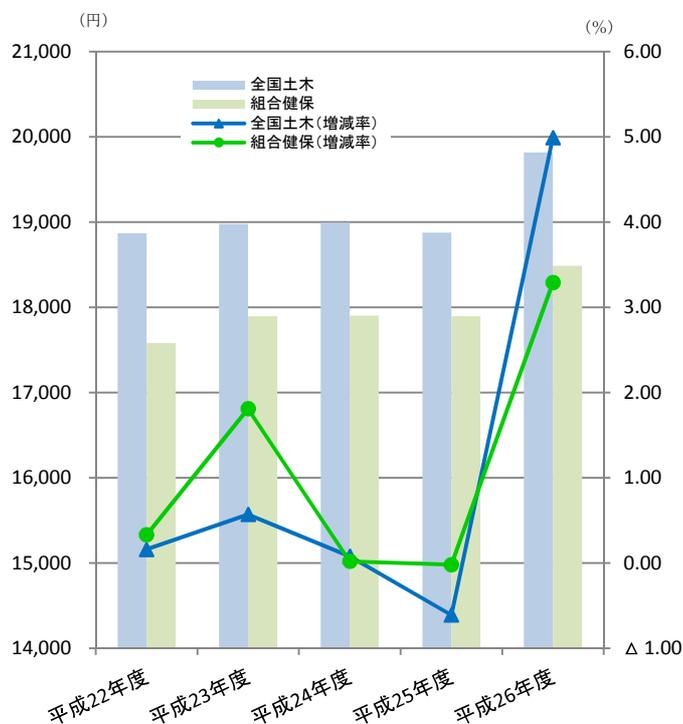
(表-21) 歯科1人当たり医療費

(円)

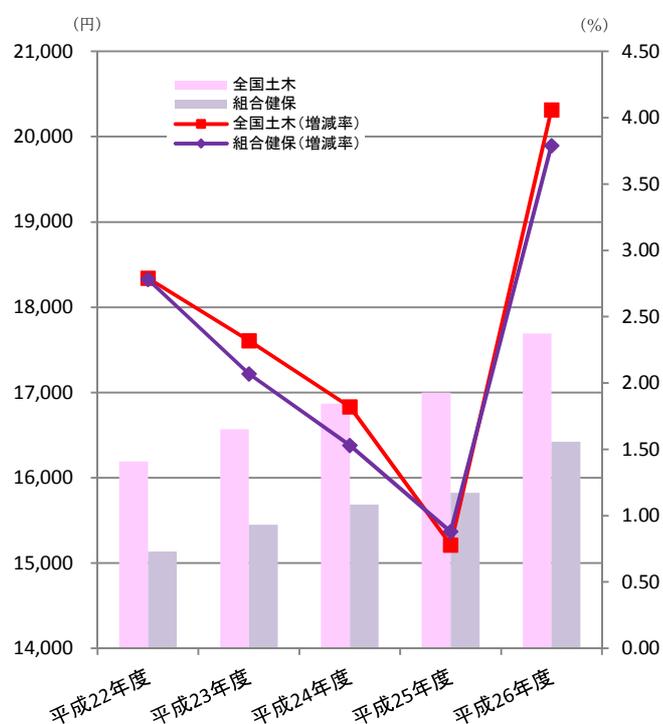
	全国土木						組合健保					
		組合員		家族			被保険者		被扶養者			
		対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率		対前年度増減率	対前年度増減率				
平成22年度	17,552	1.60	18,875	0.16	16,192	2.79	16,613	1.40	17,587	0.33	15,136	2.78
平成23年度	17,850	1.70	18,986	0.59	16,567	2.32	16,935	1.94	17,905	1.81	15,449	2.06
平成24年度	18,024	0.98	19,003	0.09	16,869	1.82	17,060	0.74	17,908	0.02	15,685	1.53
平成25年度	18,084	0.33	18,881	△0.64	17,000	0.77	17,133	0.43	17,905	△0.02	15,823	0.88
平成26年度	18,887	4.44	19,824	5.00	17,691	4.06	17,735	3.51	18,494	3.29	16,423	3.79

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-35) 歯科1人当たり医療費(組合員)



(図-36) 歯科1人当たり医療費(家族)



(16) 歯科1人当たり日数

平成26年度における歯科1人当たり日数は2.85日であり、前年度と比較して1.96%増加している。このうち70歳未満の組合員は2.89日、家族は2.75日であり、前年度と比較して組合員は3.35%、家族は0.91%それぞれ増加している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員は平成25年度まで減少傾向であったが、平成26年度は大きく増加(3.35%)しており、家族は平成24年度に減少(△0.68%)したが、平成25年度からは増加している。

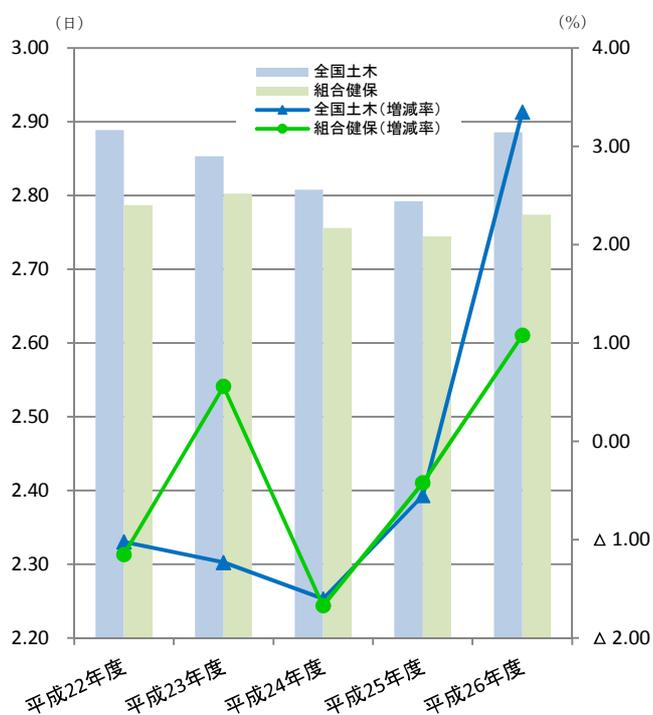
また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっている。

(表-22) 歯科1人当たり日数

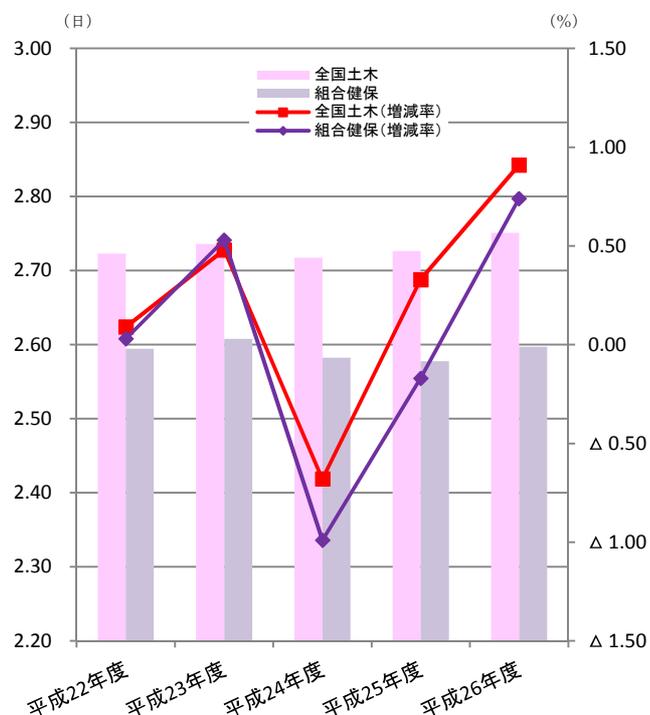
	全 国 土 木						組 合 健 保					
	対前年度 増減率	組 合 員		家 族		対前年度 増減率	被 保 険 者		被 扶 養 者			
		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率		対前年度 増減率	対前年度 増減率				
平成22年度	2.82	△ 0.39	2.89	△ 1.02	2.72	0.09	2.72	△ 0.59	2.79	△ 1.15	2.59	0.03
平成23年度	2.82	△ 0.10	2.85	△ 1.23	2.74	0.48	2.74	0.57	2.80	0.56	2.61	0.53
平成24年度	2.79	△ 1.04	2.81	△ 1.60	2.72	△ 0.68	2.70	△ 1.29	2.76	△ 1.67	2.58	△ 0.99
平成25年度	2.79	0.11	2.79	△ 0.55	2.73	0.33	2.70	△ 0.26	2.74	△ 0.42	2.58	△ 0.17
平成26年度	2.85	1.96	2.89	3.35	2.75	0.91	2.72	0.92	2.77	1.08	2.60	0.74

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-37) 歯科1人当たり日数(組合員)



(図-38) 歯科1人当たり日数(家族)



(17) 歯科1日当たり医療費

平成26年度における歯科1人日当たり医療費は6,630円であり、前年度と比較して2.44%増加している。このうち70歳未満の組合員は6,869円、家族は6,431円であり、前年度と比較して組合員は1.59%、家族は3.12%それぞれ増加している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員、家族ともに増加傾向であるが、組合員は平成25年度のみ減少(△0.09%)している。

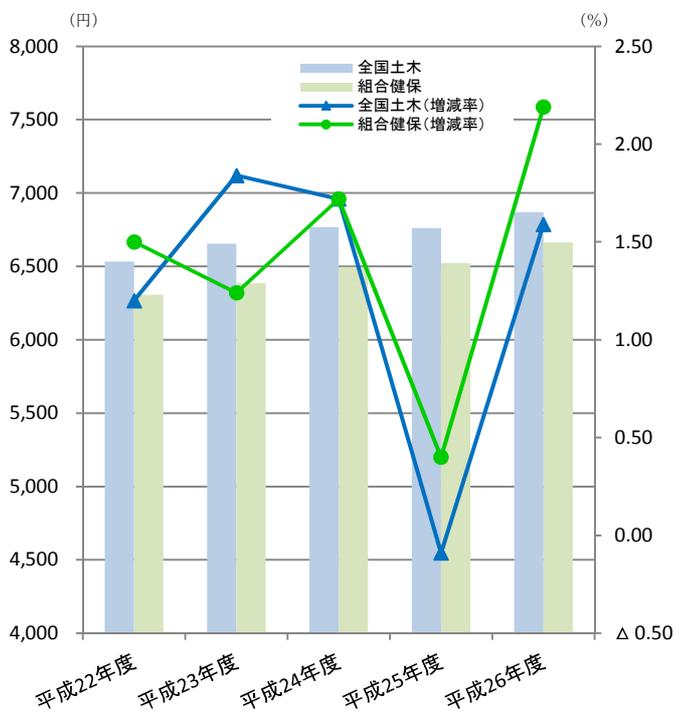
また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっている。

(表-23) 歯科1日当たり医療費

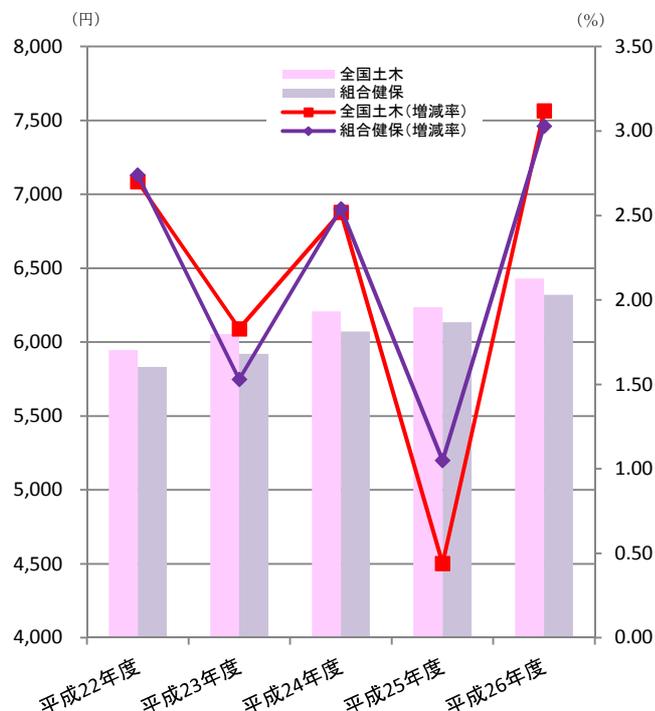
	全 国 土 木						組 合 健 保					
		組 合 員		家 族			被 保 険 者		被 扶 養 者			
		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率		対前年度 増減率	対前年度 増減率				
平成22年度	6,217	2.00	6,534	1.20	5,947	2.70	6,099	2.00	6,310	1.50	5,834	2.74
平成23年度	6,329	1.80	6,654	1.84	6,056	1.83	6,182	1.36	6,388	1.24	5,923	1.53
平成24年度	6,458	2.04	6,768	1.72	6,209	2.52	6,309	2.06	6,498	1.71	6,074	2.54
平成25年度	6,472	0.22	6,762	△ 0.09	6,236	0.44	6,353	0.69	6,524	0.40	6,138	1.05
平成26年度	6,630	2.44	6,869	1.59	6,431	3.12	6,515	2.56	6,667	2.19	6,324	3.03

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-39) 歯科1日当たり医療費(組合員)



(図-40) 歯科1日当たり医療費(家族)



(18) 調剤1人当たり医療費

平成26年度における調剤1人当たり医療費は32,500円であり、前年度と比較して2.85%増加している。このうち70歳未満の組合員は32,749円、家族は29,928円であり、前年度と比較して組合員は2.88%、家族は2.75%それぞれ増加している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員、家族ともに増加傾向となっている。

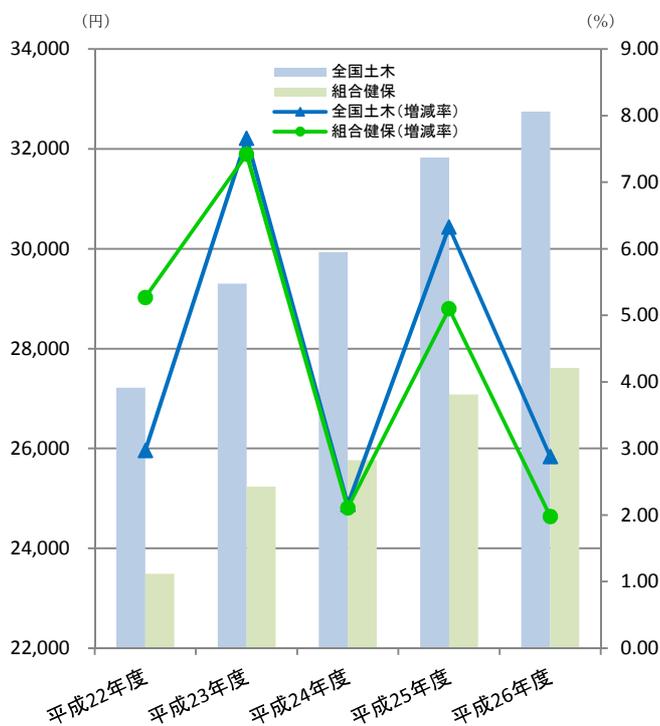
また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっており、特に組合員の差（平成26年度では5,132円）が大きくなっている。

(表-24) 調剤1人当たり医療費

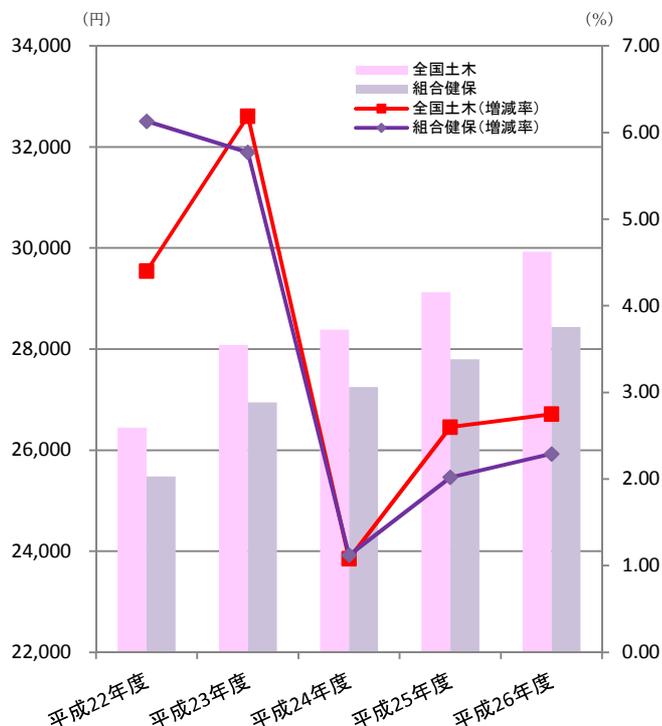
	全国土木						組合健保					
		対前年度 増減率	組合員		家族			対前年度 増減率	被保険者		被扶養者	
			対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率			対前年度 増減率	対前年度 増減率		
平成22年度	27,875	3.56	27,219	2.97	26,448	4.40	25,161	5.45	23,492	5.27	25,478	6.13
平成23年度	29,771	6.80	29,303	7.65	28,084	6.19	26,799	6.51	25,235	7.42	26,948	5.77
平成24年度	30,209	1.47	29,935	2.16	28,388	1.08	27,214	1.55	25,768	2.11	27,250	1.12
平成25年度	31,600	4.60	31,831	6.33	29,126	2.60	28,216	3.68	27,081	5.10	27,800	2.02
平成26年度	32,500	2.85	32,749	2.88	29,928	2.75	28,816	2.13	27,617	1.98	28,438	2.30

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-41) 調剤1人当たり医療費（組合員）



(図-42) 調剤1人当たり医療費（家族）



(19) 調剤1人当たり回数

平成26年度における調剤1人当たり回数は4.52回であり、前年度と比較して2.13%増加している。このうち70歳未満の組合員は3.72回、家族は4.96回であり、前年度と比較して組合員は2.82%、家族は1.97%それぞれ増加している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員は増加傾向であるが、家族は若干の起伏があるもののほぼ横ばいとなっている。

また、組合健保と比較すると、組合員は全国土木が高くなっており、家族は組合健保が高くなってきている。

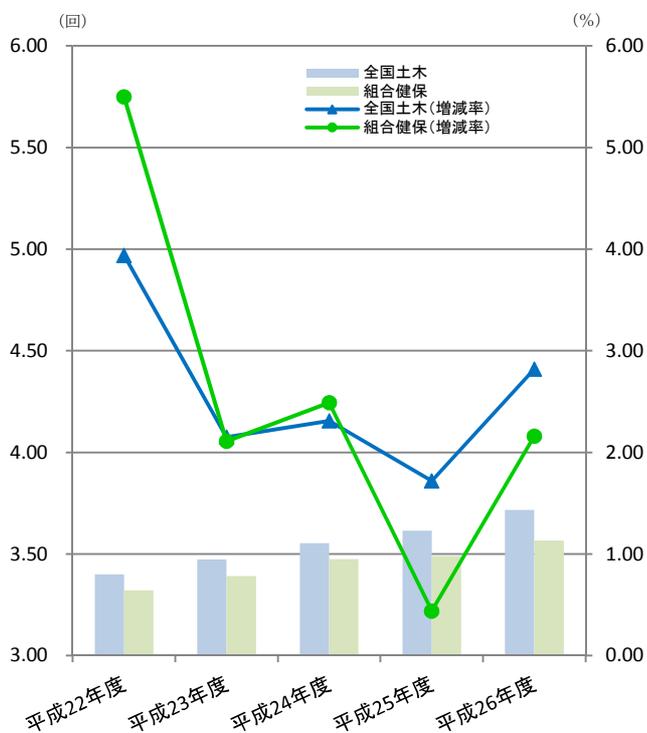
(表-25) 調剤1人当たり回数

	全 国 土 木						組 合 健 保					
	対前年度 増減率	組 合 員		家 族		対前年度 増減率	被 保 険 者		被 扶 養 者			
		回数	対前年度 増減率	回数	対前年度 増減率		回数	対前年度 増減率	回数	対前年度 増減率		
平成22年度	4.37	4.51	3.40	3.94	4.91	5.09	4.19	6.05	3.32	5.50	5.03	6.67
平成23年度	4.42	1.31	3.47	2.15	4.95	0.98	4.26	1.66	3.39	2.11	5.11	1.50
平成24年度	4.46	0.94	3.55	2.31	4.98	0.48	4.33	1.61	3.48	2.49	5.17	1.12
平成25年度	4.42	△ 0.91	3.61	1.72	4.86	△ 2.39	4.29	△ 1.02	3.49	0.44	5.06	△ 2.00
平成26年度	4.52	2.13	3.72	2.82	4.96	1.97	4.37	1.91	3.57	2.16	5.17	2.02

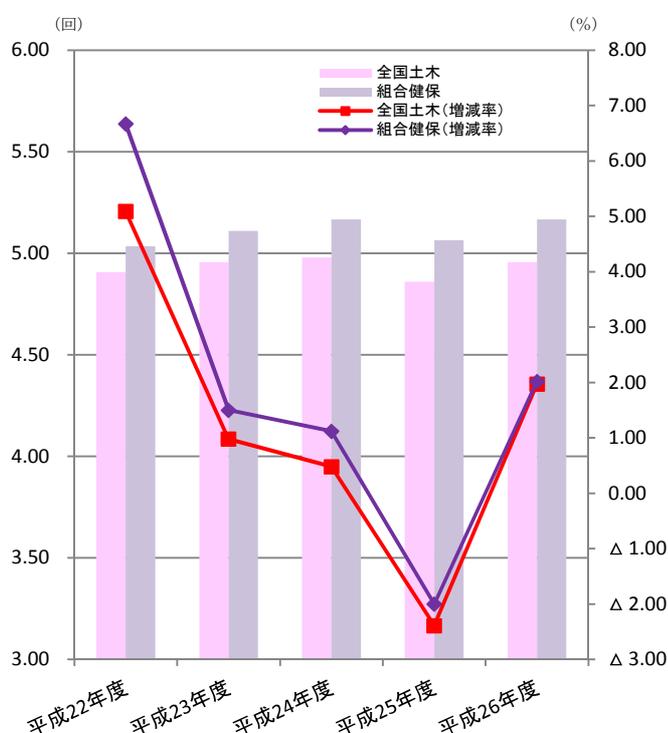
※回数は調剤報酬明細書に記載される調剤受付回数である。

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-43) 調剤1人当たり回数（組合員）



(図-44) 調剤1人当たり回数（家族）



(20) 調剤1回当たり医療費

平成26年度における調剤1回当たり医療費は7,194円であり、前年度と比較して0.70%増加している。このうち70歳未満の組合員は8,813円、家族は6,039円であり、前年度と比較して組合員は0.06%、家族は0.77%それぞれ増加している。

なお、平成22年度からの推移をみると、組合員は平成24年度に減少したが、平成25年度から増加し、家族は平成23年度から増加傾向となっており、偶数年度の伸び率が低いのは、いずれの年度も薬価のマイナス改定が実施された影響である。

また、組合健保と比較すると、組合員、家族ともに全国土木が高くなっており、特に組合員の差（平成26年度では1,068円）が大きくなっている。

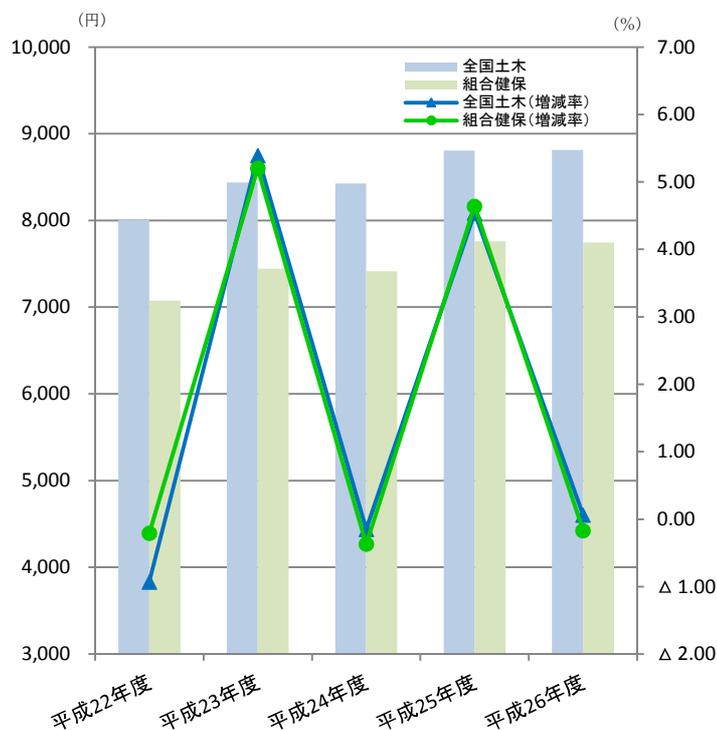
(表-26) 調剤1回当たり医療費

(円)

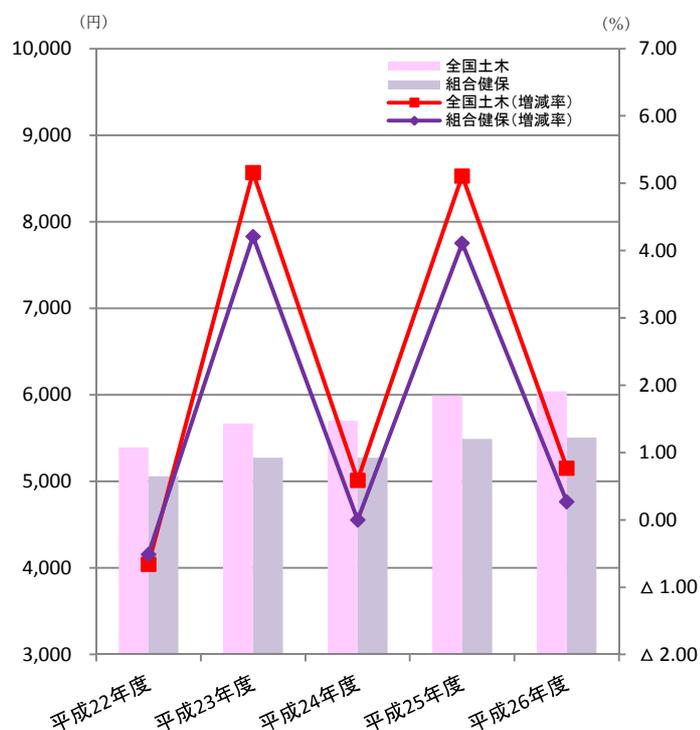
	全国土木						組合健保					
			組合員		家族				被保険者		被扶養者	
	対前年度 増減率											
平成22年度	6,386	△ 0.91	8,006	△ 0.93	5,390	△ 0.66	6,002	△ 0.56	7,074	△ 0.21	5,061	△ 0.51
平成23年度	6,732	5.42	8,437	5.39	5,668	5.16	6,289	4.77	7,442	5.20	5,274	4.21
平成24年度	6,767	0.53	8,425	△ 0.15	5,701	0.59	6,285	△ 0.06	7,415	△ 0.37	5,274	0.00
平成25年度	7,144	5.57	8,807	4.54	5,993	5.11	6,583	4.75	7,759	4.64	5,490	4.11
平成26年度	7,194	0.70	8,813	0.06	6,039	0.77	6,597	0.22	7,745	△ 0.17	5,505	0.27

出典：厚生労働省「医療保険医療費データベース」

(図-45) 調剤1回当たり医療費（組合員）



(図-46) 調剤1回当たり医療費（家族）

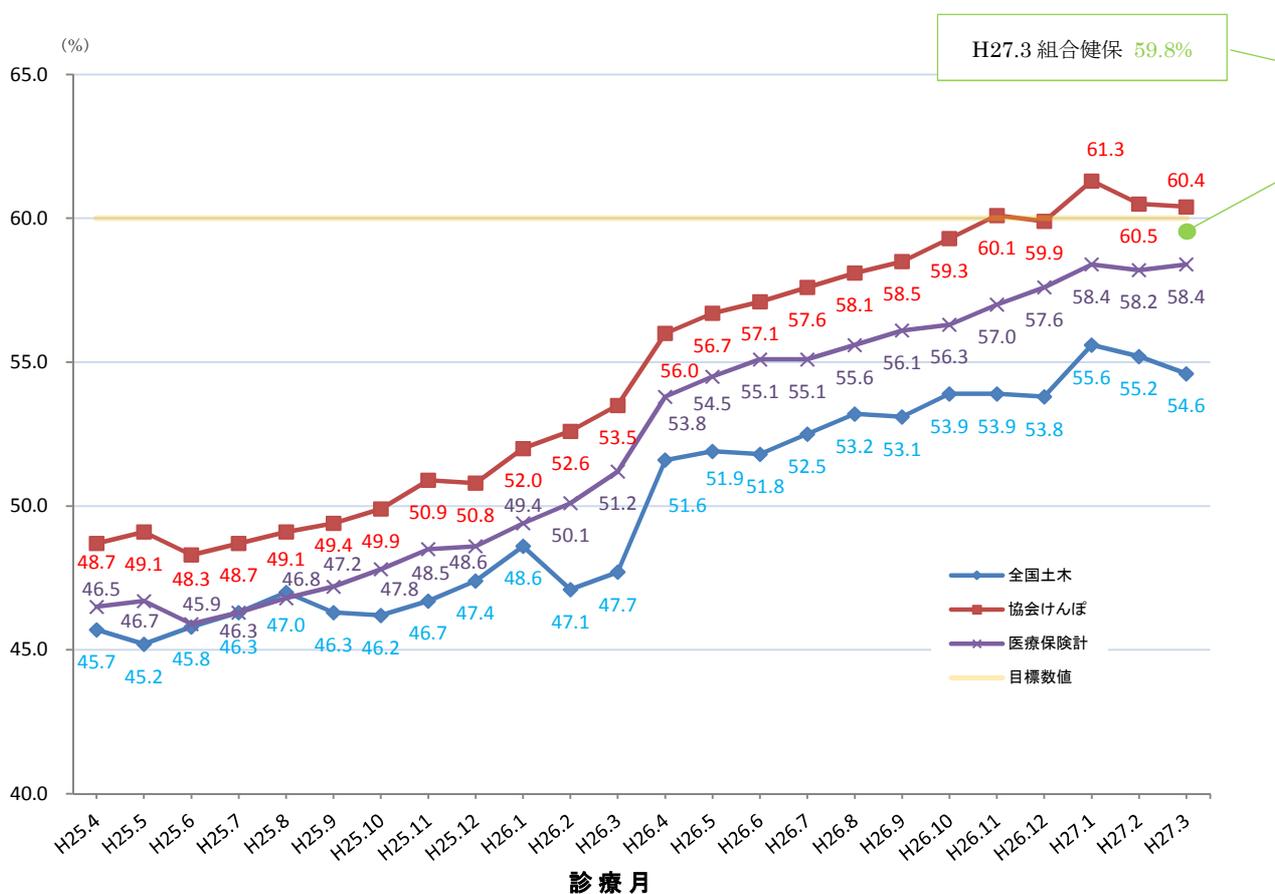


(21) ジェネリック医薬品の使用状況（数量ベース）

平成 25 年 4 月からのジェネリック医薬品の使用状況をみると、若干の増減を繰り返しながら、増加傾向となっており、平成 27 年 3 月では、54.6%となっているが、目標の 60%（厚生労働省において平成 25 年 4 月に策定された、平成 30 年 3 月末までに数量シェア 60%以上とする目標値）からは 5.4 ポイント下回っている。

また、平成 27 年 3 月を組合健保（59.8%）と比較すると、5.2 ポイント下回っており、この使用割合の差が、調剤 1 回当たり医療費が組合健保より高い要因と推察される。

(図-47) ジェネリック医薬品使用状況（数量ベース）



出典：厚生労働省「調剤医療費の動向調査」
協会けんぽ「医薬品使用状況」

※平成 25 年 4 月に策定された「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」に基づき、数量シェアを次のとおり算出している。（「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。）

$$\text{後発医薬品の数量シェア} = \frac{\text{後発医薬品の数量}}{\text{後発医薬品のある先発医薬品の数量} + \text{後発医薬品の数量}}$$

3 疾病の状況

(1) 年齢階級別疾病分類

①入院：組合員

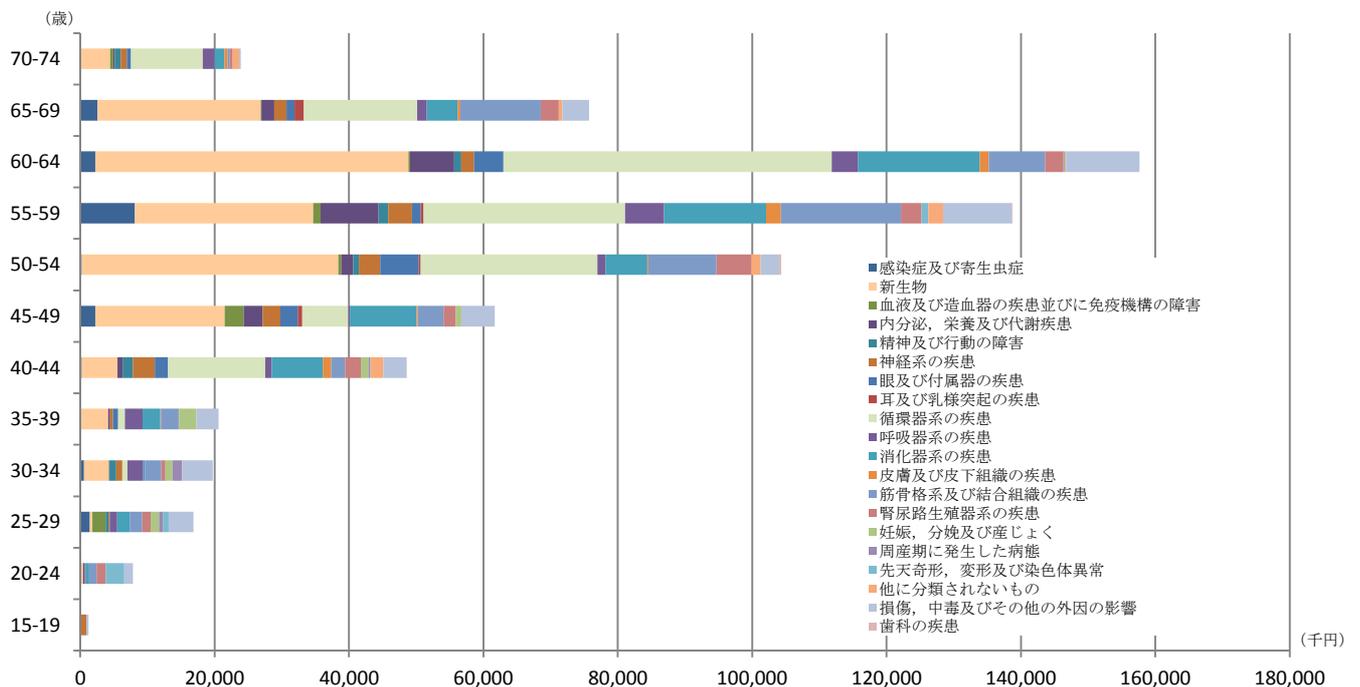
平成26年9月診療分医療費総額（歯科の疾患を除く。）における組合員の医科入院の年齢階級別疾病分類をみると、新生物（173,316千円）が最も多く、次いで循環器系の疾患（155,782千円）、消化器系の疾患（68,373千円）となっている。

なお、年齢階級別医療費をみると60歳から64歳（157,625千円）が最も多く、次いで55歳から59歳（138,781千円）、50歳から54歳（104,308千円）となっており、50歳から64歳までの年齢階層が突出して多くなっている。

(表-27) 年齢階級別疾病分類 入院：組合員

疾病分類	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	計
1 感染症及び寄生虫症	0	0	1,395	569	0	236	2,240	207	8,109	2,243	2,572	0	17,571
2 新生物	0	430	425	3,691	4,166	5,310	19,268	38,187	26,529	46,601	24,270	4,439	173,316
3 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	0	0	1,957	21	0	0	2,811	418	1,139	224	107	485	7,162
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	0	203	0	69	262	761	2,806	1,789	8,607	6,595	1,924	217	23,233
5 精神及び行動の障害	0	62	424	1,013	0	1,546	0	846	1,463	1,038	0	875	7,267
6 神経系の疾患	878	0	135	904	454	3,231	2,651	3,177	3,518	1,921	1,821	914	19,604
7 眼及び付属器の疾患	0	0	84	0	741	1,971	2,588	5,741	1,287	4,340	1,209	602	18,563
8 耳及び乳様突起の疾患	0	0	0	0	0	0	674	284	455	0	1,364	0	2,777
9 循環器系の疾患	0	0	0	739	1,003	14,482	6,832	26,320	29,990	48,854	16,876	10,686	155,782
10 呼吸器系の疾患	0	154	1,066	2,372	2,666	953	234	1,208	5,760	3,904	1,408	1,784	21,509
11 消化器系の疾患	0	485	1,857	230	2,600	7,627	9,925	6,232	15,202	18,171	4,608	1,436	68,373
12 皮膚及び皮下組織の疾患	0	0	0	0	113	1,204	185	104	2,208	1,344	409	476	6,043
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	0	1,076	1,886	2,461	2,642	2,067	3,844	10,154	17,883	8,367	11,942	320	62,642
14 腎尿路生殖生殖器系の疾患	0	1,358	1,222	595	60	2,349	1,847	5,197	3,038	2,724	2,697	434	21,521
15 妊娠、分娩及び産じょく	0	0	1,280	1,083	2,549	1,175	789	0	0	0	0	0	6,876
16 周産期に発生した病態	0	0	556	1,412	0	180	0	0	0	0	0	0	2,148
17 先天奇形、変形及び染色体異常	0	2,764	881	0	0	119	0	0	1,031	216	0	0	5,011
18 他に分類されないもの	0	0	0	0	0	1,917	0	1,383	2,171	171	514	961	7,117
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	329	1,289	3,662	4,580	3,345	3,406	4,998	2,796	10,257	10,912	3,976	236	49,786
20 歯科の疾患	0	0	0	0	0	84	0	265	134	0	0	0	483
合 計	1,207	7,821	16,830	19,739	20,601	48,618	61,692	104,308	138,781	157,625	75,697	23,865	676,784

(図-48) 年齢階級別疾病分類 入院：組合員



②入院外：組合員

平成26年9月診療分医療費総額（歯科の疾患を除く。）における組合員の医科入院外の年齢階級別疾病分類をみると、内分泌、栄養及び代謝疾患（143,458千円）が最も多く、次いで消化器系の疾患（121,294千円）、循環器系の疾患（120,302千円）となっている。

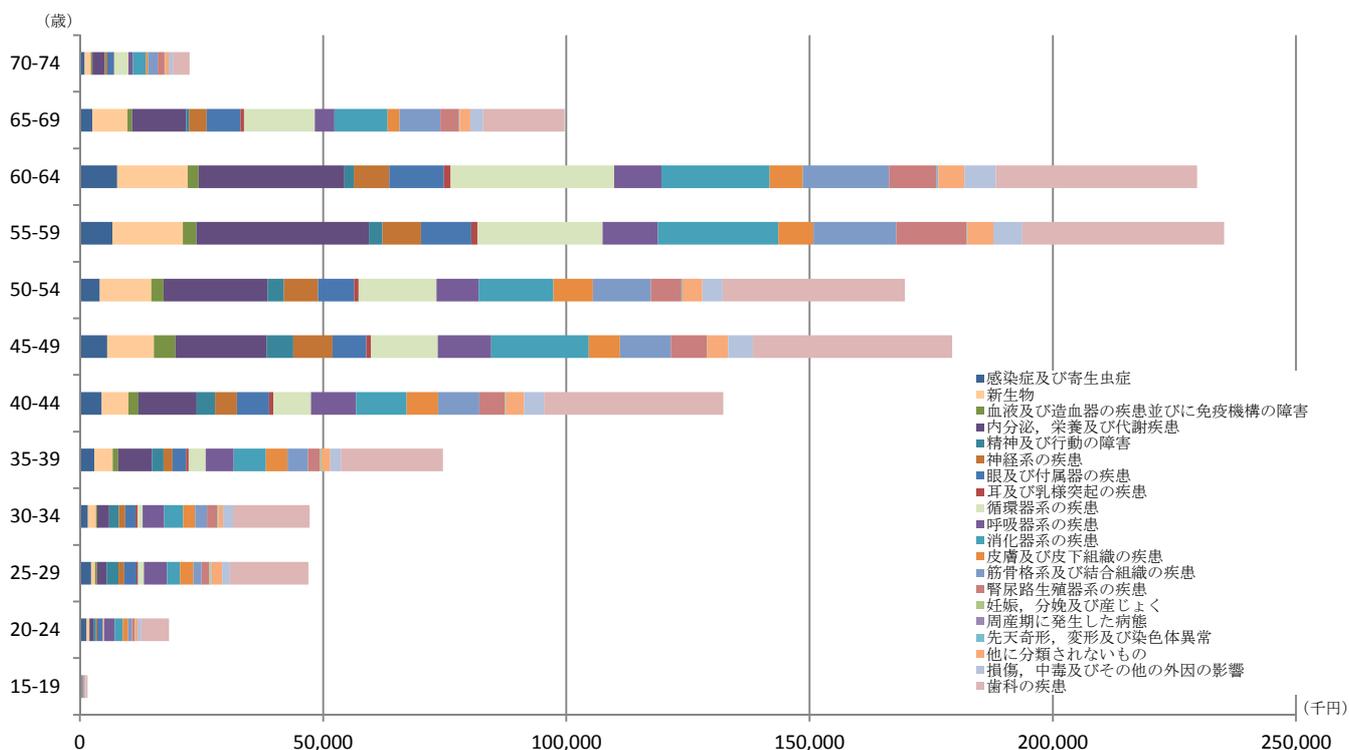
なお、年齢階級別医療費をみると、55歳から59歳（235,188千円）が最も多く、次いで60歳から64歳（229,673千円）、45歳から49歳（179,280千円）となっている。

（表-28）年齢階級別疾病分類 入院外：組合員

（千円）

疾病分類	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	計
1 感染症及び寄生虫症	28	1,402	2,288	1,629	2,977	4,501	5,600	4,093	6,654	7,689	2,578	995	40,434
2 新生物	14	492	812	1,676	3,734	5,478	9,625	10,607	14,529	14,463	7,214	1,252	69,896
3 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0	64	414	282	1,181	2,027	4,417	2,484	2,733	2,264	888	287	17,041
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	129	775	1,953	2,449	6,937	11,990	18,797	21,349	35,472	29,986	11,152	2,469	143,458
5 精神及び行動の障害	15	585	2,452	1,980	2,362	3,813	5,400	3,373	2,799	1,884	605	140	25,408
6 神経系の疾患	21	258	1,199	1,316	1,869	4,483	8,089	7,060	7,952	7,300	3,624	481	43,652
7 眼及び付属器の疾患	149	1,031	2,500	2,119	2,759	6,590	6,934	7,363	10,284	11,209	6,964	1,378	59,280
8 耳及び乳様突起の疾患	8	146	329	370	502	869	958	935	1,286	1,406	688	90	7,587
9 循環器系の疾患	7	192	1,204	1,076	3,565	7,720	13,714	16,037	25,751	33,619	14,556	2,861	120,302
10 呼吸器系の疾患	204	2,192	4,740	4,404	5,729	9,259	10,983	8,658	11,392	9,758	4,045	959	72,323
11 消化器系の疾患	130	1,675	2,652	3,951	6,626	10,385	20,063	15,361	24,711	22,191	10,944	2,605	121,294
12 皮膚及び皮下組織の疾患	185	1,088	2,778	2,402	4,397	6,526	6,455	8,156	7,253	6,837	2,454	517	49,048
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	41	816	1,646	2,494	4,275	8,441	10,460	11,899	16,953	17,752	8,352	1,950	85,079
14 腎尿路生殖器系の疾患	28	530	1,593	2,013	2,358	5,300	7,369	6,290	14,504	9,802	3,842	1,402	55,031
15 妊娠、分娩及び産じょく	0	29	282	283	325	141	10	10	0	0	0	0	1,080
16 周産期に発生した病態	0	0	0	0	17	15	0	0	0	0	0	0	32
17 先天奇形、変形及び染色体異常	4	37	198	76	90	74	91	205	144	304	191	35	1,449
18 他に分類されないもの	28	535	2,208	910	1,749	3,684	4,298	4,077	5,366	5,384	2,142	832	31,213
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	177	786	1,572	2,072	2,219	4,102	5,063	4,175	5,964	6,430	2,663	866	36,089
20 歯科の疾患	407	5,672	16,131	15,749	20,972	36,857	40,954	37,435	41,441	41,395	16,729	3,443	277,185
合計	1,575	18,305	46,951	47,251	74,643	132,255	179,280	169,567	235,188	229,673	99,631	22,562	1,256,881

（図-49）年齢階級別疾病分類 入院外：組合員



③入院：家族

平成26年9月診療分医療費総額(歯科の疾患を除く。)における家族の医科入院の年齢階級別疾病分類をみると、新生物(142,826千円)が最も多く、次いで循環器系の疾患(108,775千円)、消化器系の疾患(76,543千円)となっている。

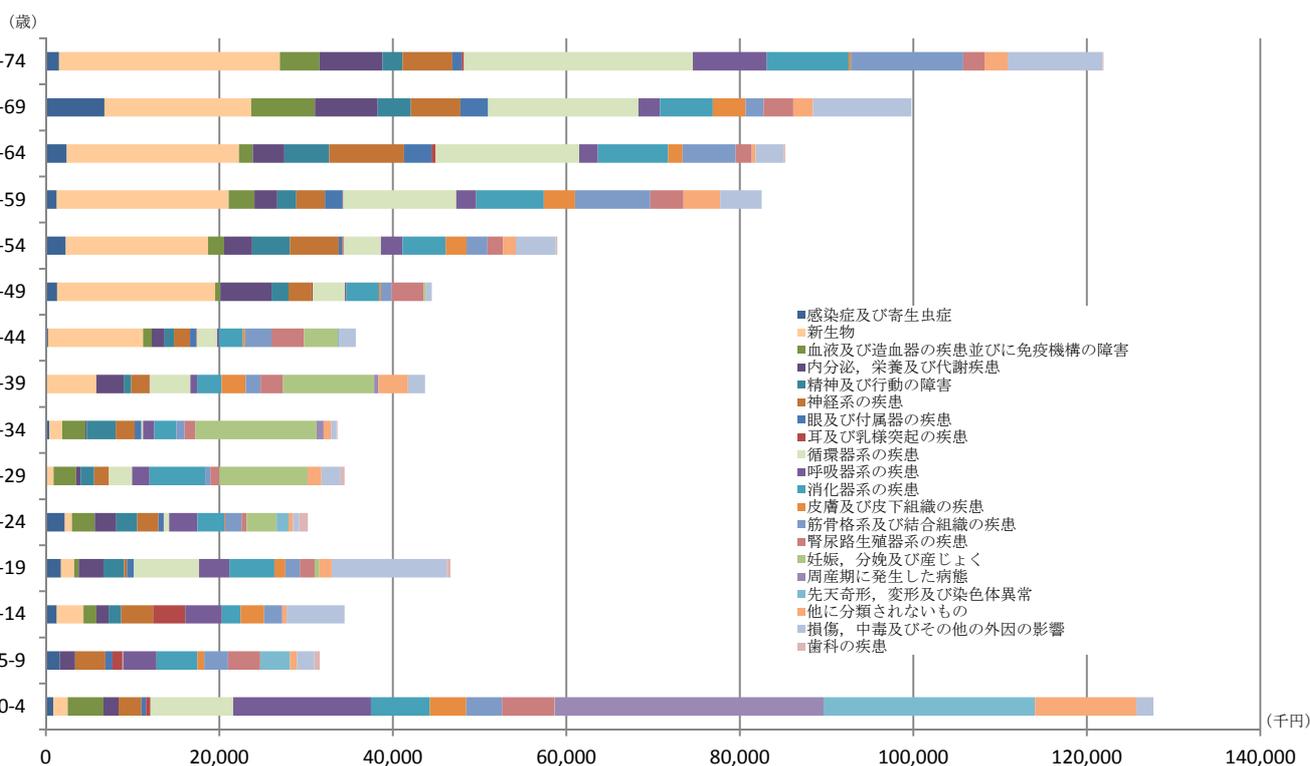
なお、年齢階級別医療費をみると、0歳から4歳(127,674千円)が最も多く、次いで70歳から74歳(121,930千円)、65歳から69歳(99,768千円)となっている。

(表-29) 年齢階級別疾病分類 入院：家族

(千円)

疾病分類	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	計
1 感染症及び寄生虫症	847	1,597	1,266	1,748	2,213	52	428	1	270	1,291	2,290	1,285	2,431	6,766	1,528	24,013
2 新生物	1,670	0	3,080	1,527	796	831	1,457	5,843	10,956	18,251	16,411	19,796	19,831	16,914	25,463	142,826
3 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	4,143	0	1,473	500	2,620	2,625	2,700	1	976	586	1,856	2,978	1,593	7,345	4,544	33,940
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	1,746	1,801	1,437	2,871	2,511	515	148	3,150	1,502	5,893	3,222	2,632	3,631	7,244	7,281	45,584
5 精神及び行動の障害	0	0	1,438	2,363	2,396	1,564	3,332	831	1,054	1,967	4,351	2,187	5,169	3,801	2,315	32,768
6 神経系の疾患	2,606	3,468	3,653	347	2,454	1,697	2,170	2,078	1,873	2,621	5,627	3,305	8,649	5,726	5,757	52,031
7 眼及び付属器の疾患	527	837	0	784	609	0	778	0	700	0	422	2,029	3,171	3,207	1,058	14,122
8 耳及び乳様突起の疾患	520	1,149	3,733	0	24	0	0	70	83	156	166	86	481	0	268	6,736
9 循環器系の疾患	9,542	65	0	7,533	599	2,661	194	4,684	2,330	3,699	4,271	13,001	16,534	17,301	26,361	108,775
10 呼吸器系の疾患	15,871	3,840	4,241	3,488	3,256	2,000	1,299	788	214	210	2,489	2,314	2,166	2,509	8,558	53,243
11 消化器系の疾患	6,813	4,726	2,131	5,185	3,080	6,416	2,544	2,818	2,771	3,736	4,999	7,789	8,055	6,079	9,401	76,543
12 皮膚及び皮下組織の疾患	4,165	769	2,722	1,260	101	2	0	2,779	239	210	2,401	3,600	1,670	3,783	277	23,978
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	4,118	2,748	2,062	1,678	1,916	605	962	1,717	3,060	1,240	2,424	8,673	6,122	2,065	12,928	52,318
14 腎尿路生殖生殖器系の疾患	6,061	3,707	54	1,700	587	1,021	1,207	2,596	3,743	3,693	1,760	3,854	1,861	3,428	2,459	37,731
15 妊娠、分娩及び産じょく	33	0	0	577	3,409	10,183	13,990	10,494	3,894	280	0	0	0	0	0	42,860
16 周産期に発生した病態	31,005	0	0	0	33	5	801	477	0	0	0	0	0	0	0	32,321
17 先天奇形、変形及び染色体異常	24,347	3,425	0	0	1,362	0	0	0	123	0	0	0	0	0	0	29,257
18 他に分類されないもの	11,695	817	472	1,394	554	1,605	880	3,441	0	0	1,472	4,207	463	2,268	2,684	31,952
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	1,965	2,017	6,688	13,278	692	2,200	634	1,934	1,933	661	4,610	4,804	3,224	11,332	10,947	66,919
20 歯科の疾患	0	634	0	431	1,008	459	104	0	0	0	188	0	200	0	101	3,125
合計	127,674	31,600	34,450	46,664	30,220	34,441	33,628	43,702	35,721	44,494	58,959	82,540	85,251	99,768	121,930	911,042

(図-50) 年齢階級別疾病分類 入院：家族



④入院外：家族

平成 26 年 9 月診療分医療費総額（歯科の疾患を除く。）における家族の医科入院外の年齢階級別疾病分類をみると、呼吸器系の疾患（210,644 千円）が最も多く、次いで内分泌、栄養及び代謝疾患（116,960 千円）、消化器系の疾患（115,221 千円）となっている。

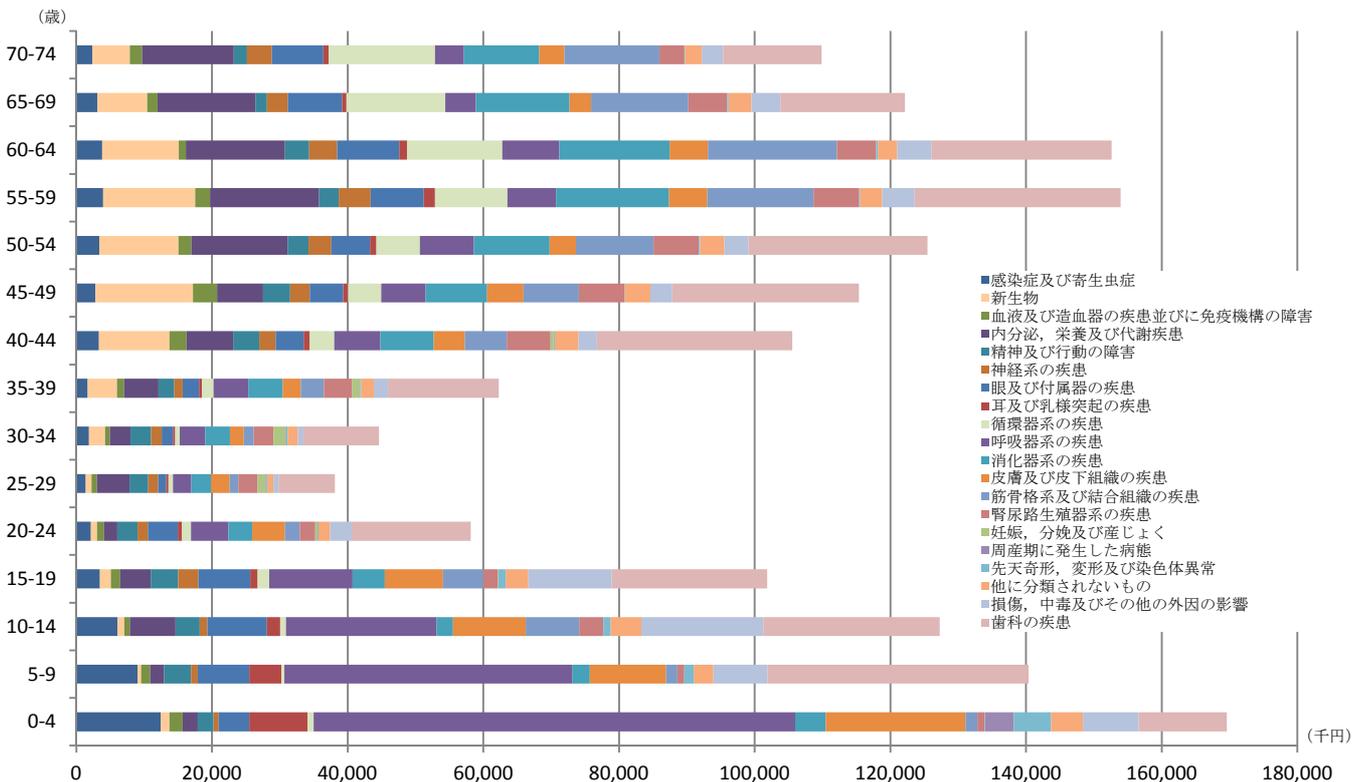
なお、年齢階級別医療費をみると、0 歳から 4 歳（169,573 千円）が最も多く、次いで 55 歳から 59 歳（153,944 千円）、60 歳から 64 歳（152,614 千円）となっている。

(表-30) 年齢階級別疾病分類 入院外：家族

(千円)

疾病分類	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	計
1 感染症及び寄生虫症	12,443	9,036	6,101	3,496	2,141	1,376	1,890	1,681	3,361	2,827	3,381	3,937	3,796	3,097	2,370	60,933
2 新生物	1,268	497	1,007	1,593	896	884	2,335	4,297	10,371	14,375	11,669	13,591	11,325	7,378	5,549	87,035
3 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,946	1,343	764	1,377	1,052	788	709	1,083	2,531	3,560	1,887	2,162	1,036	1,480	1,800	23,518
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	2,252	2,061	6,778	4,513	1,939	4,792	3,073	5,048	6,854	6,798	14,193	16,110	14,594	14,447	13,508	116,960
5 精神及び行動の障害	2,308	3,971	3,551	4,040	3,007	2,738	3,022	2,339	3,846	3,983	3,074	2,889	3,586	1,709	1,938	46,001
6 神経系の疾患	773	1,008	1,146	3,001	1,540	1,505	1,567	1,232	2,429	2,864	3,399	4,678	4,102	3,093	3,661	35,998
7 眼及び付属器の疾患	4,493	7,580	8,763	7,616	4,370	1,172	1,641	2,397	4,101	4,929	5,678	7,843	9,161	7,980	7,607	85,331
8 耳及び乳様突起の疾患	8,621	4,752	1,949	1,092	626	326	330	454	942	716	954	1,668	1,140	626	786	24,982
9 循環器系の疾患	889	398	857	1,726	1,343	679	695	1,720	3,574	4,883	6,389	10,677	14,050	14,588	15,660	78,128
10 呼吸器系の疾患	70,958	42,437	22,183	12,283	5,509	2,707	3,737	5,113	6,815	6,574	7,967	7,154	8,413	4,523	4,271	210,644
11 消化器系の疾患	4,524	2,599	2,419	4,753	3,511	2,874	3,632	5,056	7,842	9,052	11,195	16,642	16,254	13,768	11,100	115,221
12 皮膚及び皮下組織の疾患	20,589	11,239	10,714	8,549	4,825	2,762	2,050	2,687	4,617	5,378	3,862	5,645	5,666	3,199	3,713	95,495
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	1,770	1,685	7,873	5,946	2,208	1,297	1,483	3,395	6,159	8,122	11,437	15,658	18,986	14,338	13,997	114,354
14 泌尿路生殖器系の疾患	1,019	988	3,588	2,141	2,268	2,832	2,889	4,170	6,443	6,743	6,712	6,771	5,774	5,735	3,671	61,744
15 妊娠、分娩及び産じょく	32	3	0	72	324	1,190	1,752	1,189	445	27	0	0	0	0	0	5,034
16 周産期に発生した病態	4,289	58	0	0	0	74	99	42	0	0	0	0	0	0	0	4,562
17 先天奇形、変形及び染色体異常	5,517	1,341	1,103	1,100	121	139	219	86	204	58	174	125	276	184	115	10,762
18 他に分類されないもの	4,701	2,910	4,476	3,338	1,747	899	1,536	1,893	3,496	3,745	3,533	3,223	2,851	3,367	2,471	44,186
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,194	7,954	17,994	12,270	3,139	758	829	2,059	2,689	3,223	3,588	4,777	5,029	4,277	3,096	79,876
20 歯科の疾患	12,987	38,478	26,014	22,912	17,588	8,336	11,119	16,341	28,830	27,482	26,356	30,394	26,575	18,372	14,552	326,336
合 計	169,573	140,338	127,280	101,818	58,154	38,128	44,607	62,282	105,549	115,339	125,448	153,944	152,614	122,161	109,865	1,627,100

(図-51) 年齢階級別疾病分類 入院外：家族



(2) 前期高齢者に係る疾病分類比較分析

平成 25 年度における前期高齢者の疾病分類別 1 人当たり医療費を組合健保と比較すると、医科入院は、全体的に全国土木が高くなっており、差が最も大きい新生物では、全国土木 (56,082 円) が組合健保 (39,241 円) より 16,841 円高くなっている。医科入院外は、呼吸器系の疾患を除き全国土木が高くなっており、差が最も大きい循環器系の疾患では、全国土木 (38,219 円) が組合健保 (32,041 円) より 6,178 円高くなっている。

(表-31) 前期高齢者に係る疾病分類別 1 人当たり医療費 (平成 25 年度)

(円)

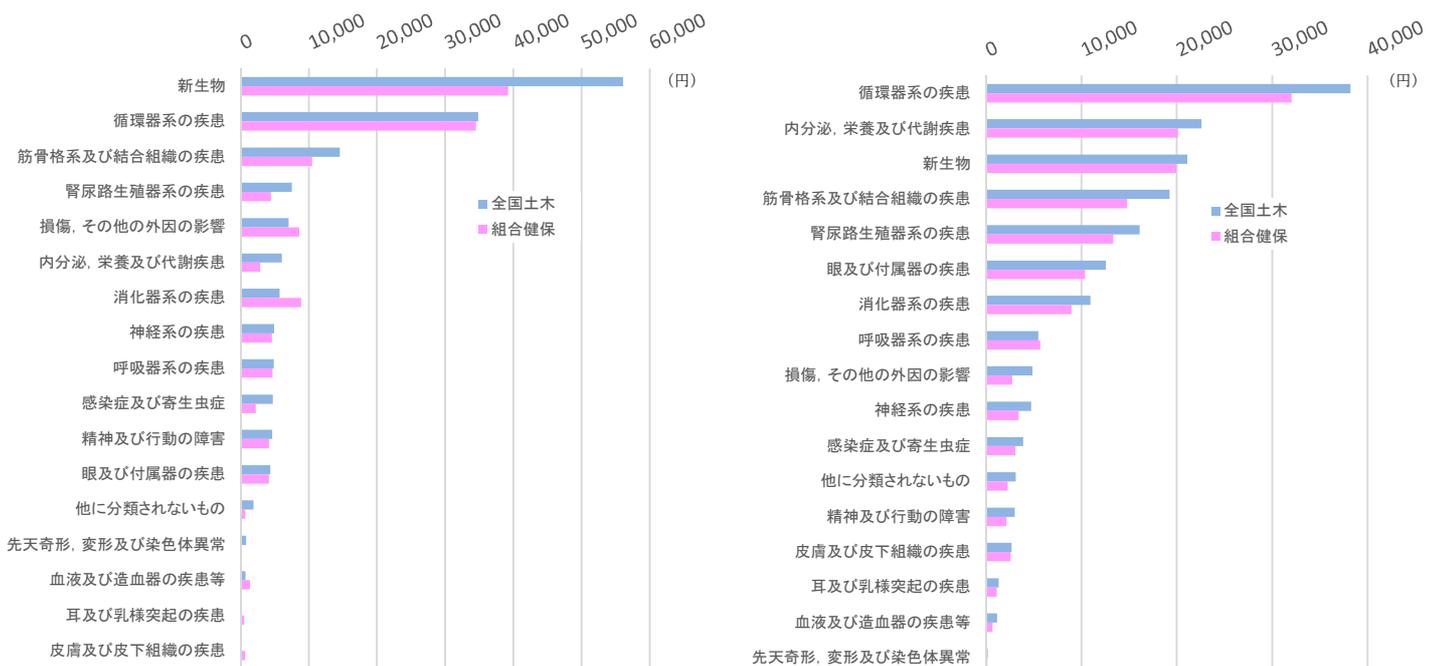
医科入院				医科入院外			
	全国土木	組合健保	差		全国土木	組合健保	差
総 数	158,883	132,256	26,627	総 数	171,291	143,510	27,781
新生物	56,082	39,241	16,841	循環器系の疾患	38,219	32,041	6,178
循環器系の疾患	34,849	34,521	328	内分泌、栄養及び代謝疾患	22,602	20,121	2,481
筋骨格系及び結合組織の疾患	14,530	10,481	4,049	新生物	21,112	19,955	1,157
腎尿路生殖器系の疾患	7,529	4,438	3,091	筋骨格系及び結合組織の疾患	19,251	14,781	4,470
損傷、その他の外因の影響	7,054	8,577	△ 1,523	腎尿路生殖器系の疾患	16,124	13,341	2,783
内分泌、栄養及び代謝疾患	6,035	2,901	3,134	眼及び付属器の疾患	12,558	10,385	2,173
消化器系の疾患	5,704	8,896	△ 3,192	消化器系の疾患	10,935	8,967	1,968
神経系の疾患	4,912	4,578	334	呼吸器系の疾患	5,466	5,699	△ 233
呼吸器系の疾患	4,889	4,672	217	損傷、その他の外因の影響	4,890	2,755	2,135
感染症及び寄生虫症	4,730	2,233	2,497	神経系の疾患	4,727	3,421	1,306
精神及び行動の障害	4,626	4,143	483	感染症及び寄生虫症	3,895	3,092	803
眼及び付属器の疾患	4,357	4,159	198	他に分類されないもの	3,129	2,261	868
他に分類されないもの	1,903	672	1,231	精神及び行動の障害	3,032	2,156	876
先天奇形、変形及び染色体異常	793	200	593	皮膚及び皮下組織の疾患	2,694	2,573	121
血液及び造血器の疾患等	688	1,367	△ 679	耳及び乳様突起の疾患	1,343	1,139	204
耳及び乳様突起の疾患	204	536	△ 332	血液及び造血器の疾患等	1,145	674	471
皮膚及び皮下組織の疾患	0	643	△ 643	先天奇形、変形及び染色体異常	168	148	20

出典：厚生労働省「医療給付実態調査」

(図-52) 前期高齢者に係る疾病分類別 1 人当たり医療費

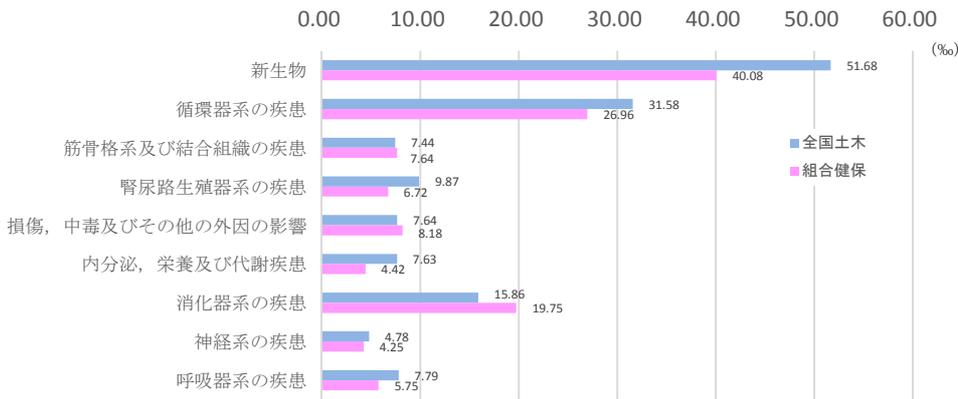
【医科入院】

【医科入院外】



(図-53) 前期高齢者に係る疾病分類別医療費新三要素分析 (入院)

【新規入院発生率】



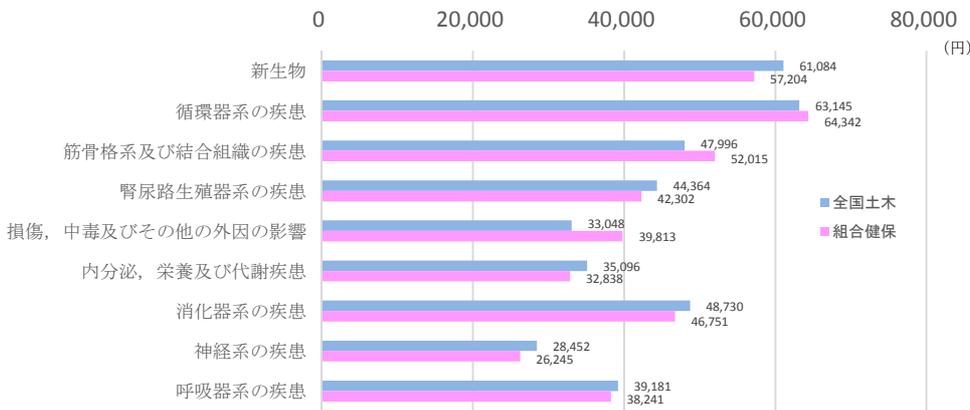
新規入院発生率を組合健保と比較すると、最も高い新生物では、全国土木 (51.68%) が組合健保 (40.08%) より 11.6 ポイント高くなっている。

【平均在院日数】



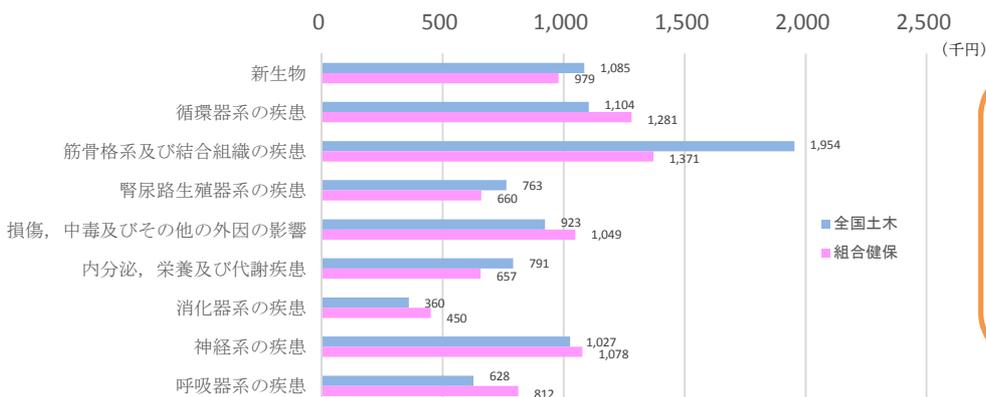
平均在院日数を組合健保と比較すると、最も高い筋骨格系及び結合組織の疾患では、全国土木 (41 日) が組合健保 (26 日) より 15 日高くなっており、神経系の疾患では、組合健保 (41 日) が全国土木 (36 日) より 5 日高くなっている。

【1日当たり医療費】



1日当たり医療費を組合健保と比較すると、最も高い循環器系の疾患では組合健保 (64,342 円) が全国土木 (63,145 円) より 1,197 円高くなっている。

【1入院当たり医療費】



1入院当たり医療費を組合健保と比較すると、最も高い筋骨格系及び結合組織の疾患では、全国土木 (1,954 千円) が組合健保 (1,371 千円) より 583 千円高くなっている。